

幻想

奇獸空間

總集編

成人向



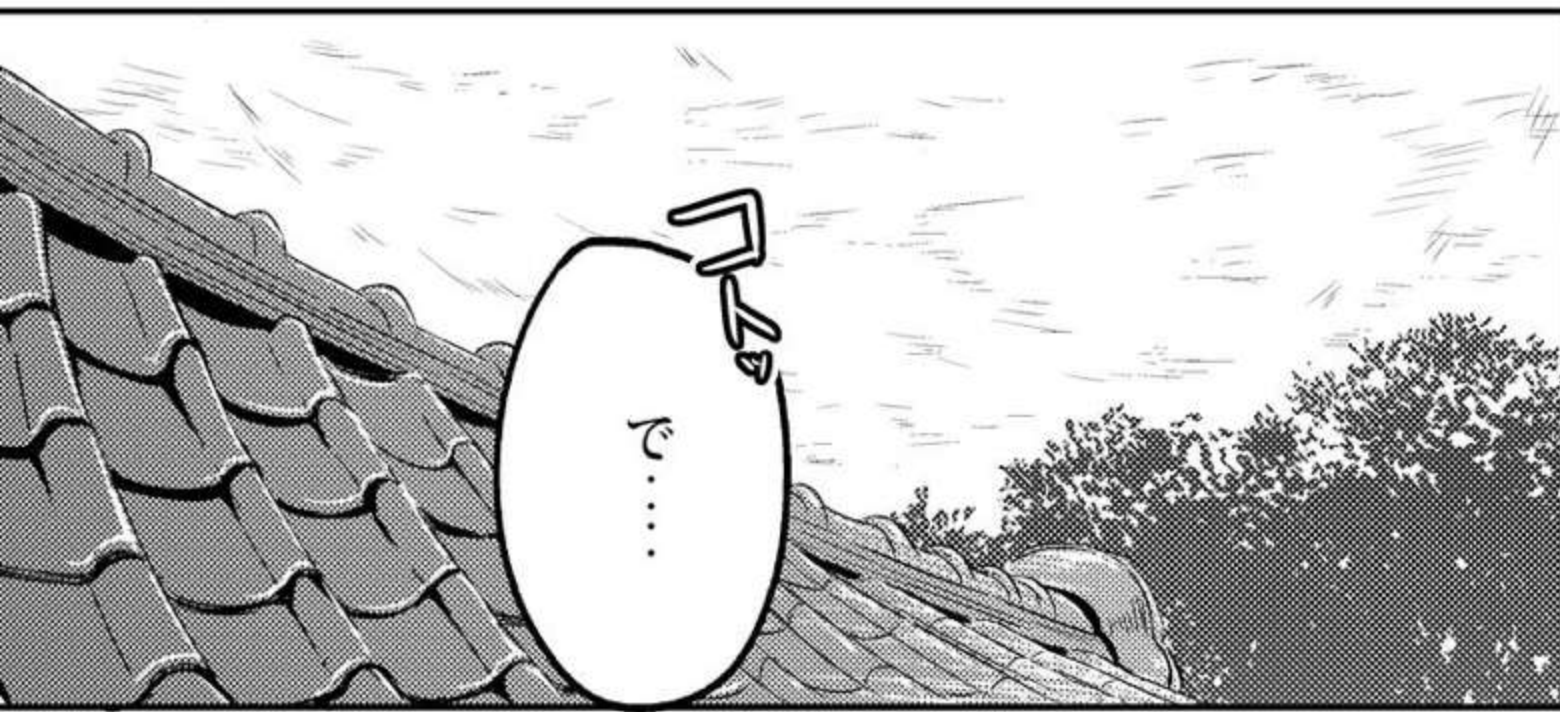
幻想奇獸空間

總集編

幻想
奇獸空間

成人向





雰囲気からして
いい話では
ないんでしょう？
さっさと話して
ちょうだい

何用かしら？



人里で起こっている
失踪事件の調査を
お願いしたいのです



…はい
この度は

幻想 奇獣空間



阿求さんの
話によると

人里で
集団失踪事件が
起きたらしい

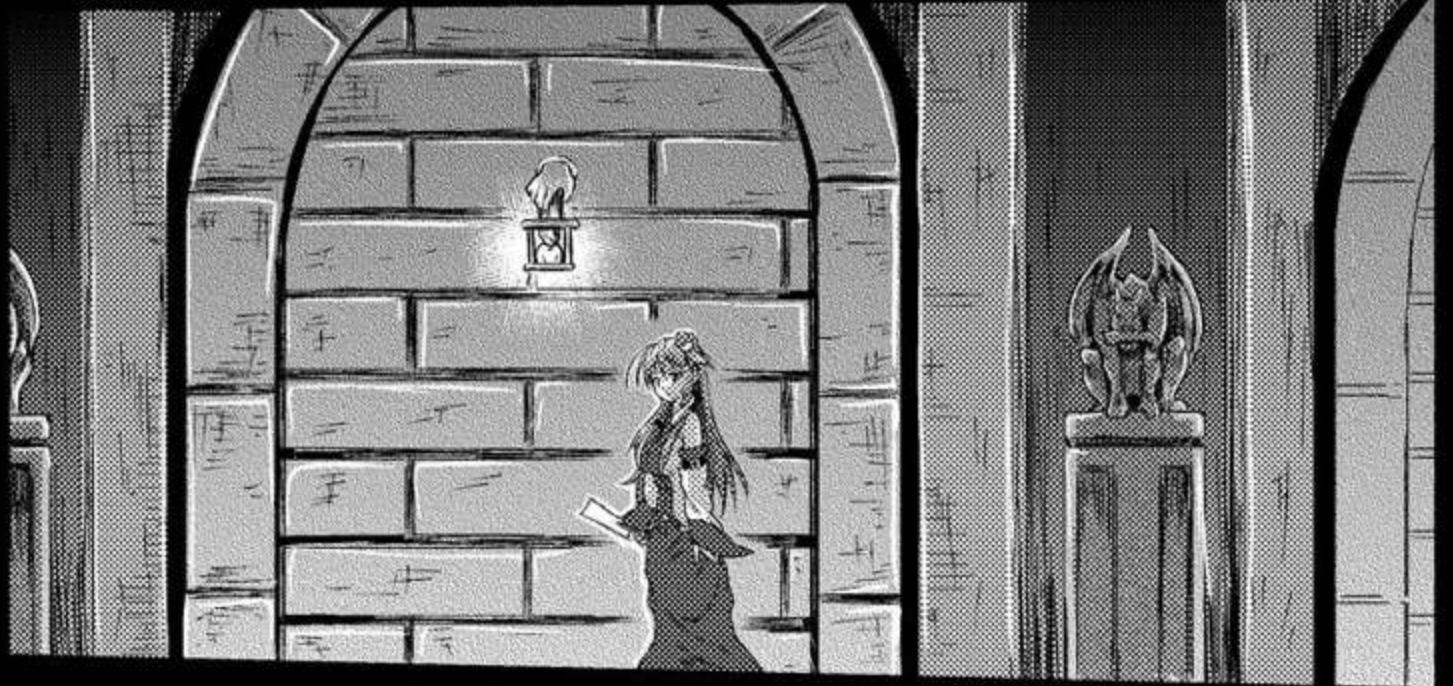
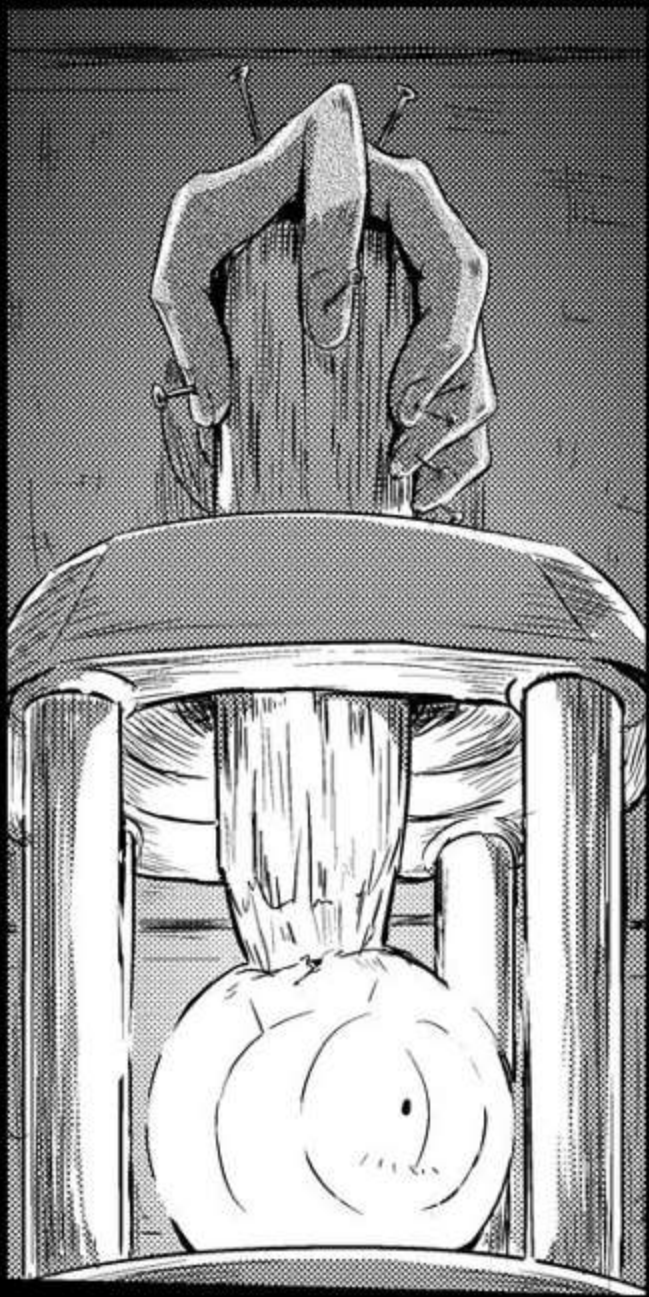
目撃証言から
怪しい場所を割り出し
そのことを霊夢さんに
伝えに来たようです

その話を聞いていた私は
霊夢さんより早く
解決するためその場所の
調査に向かいました

怪しいって思って
調べてみたけど…

まさか地下に
こんな場所が
あるなんて…

異変の原因は
ここにあるとみて
間違いないですね

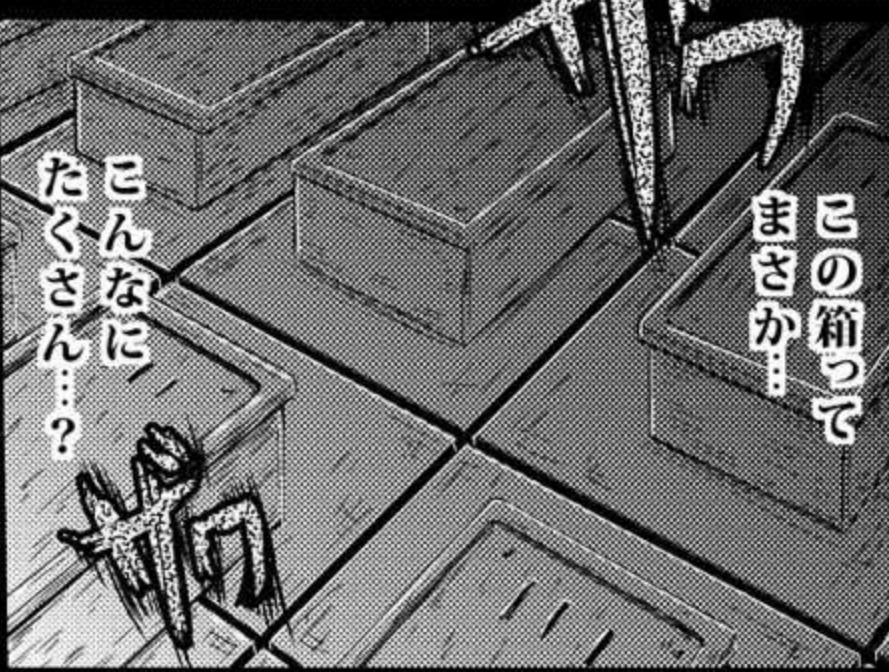




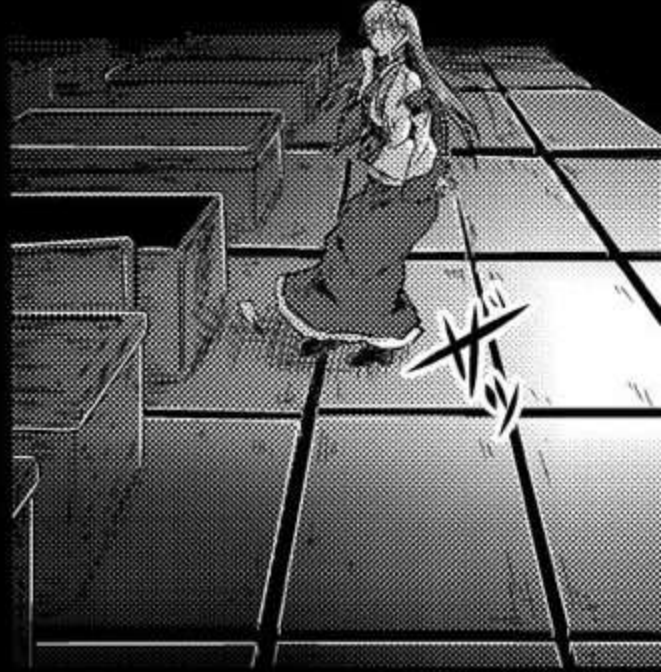
ゴーン

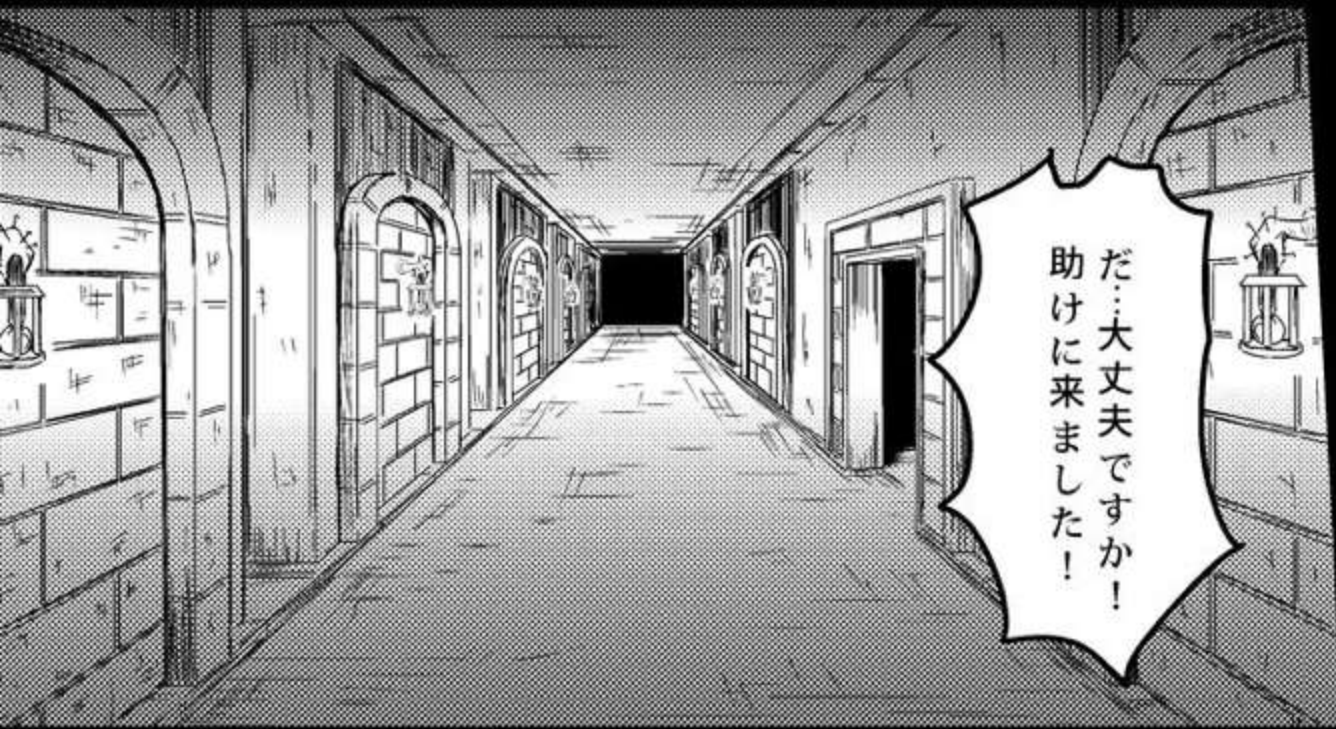


え…え…？
なに…
これ…？
え…嘘…
死んでる…？



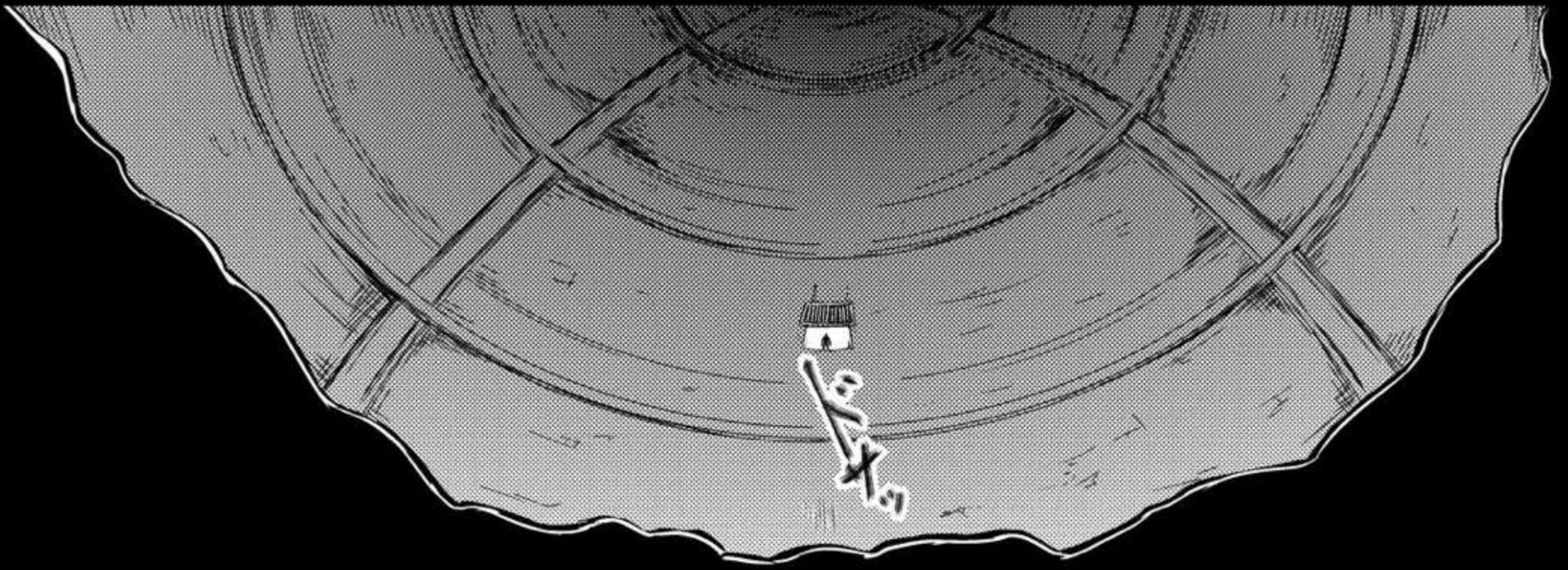
この箱で
まさか…？
こんな
たぐさんに…？













ひやああっ！



アアアアア



え...？
何か踏んで...



きやあああああ！

ズ

ズ

ズ

ズ

ズ



な...なんですか
これ...！

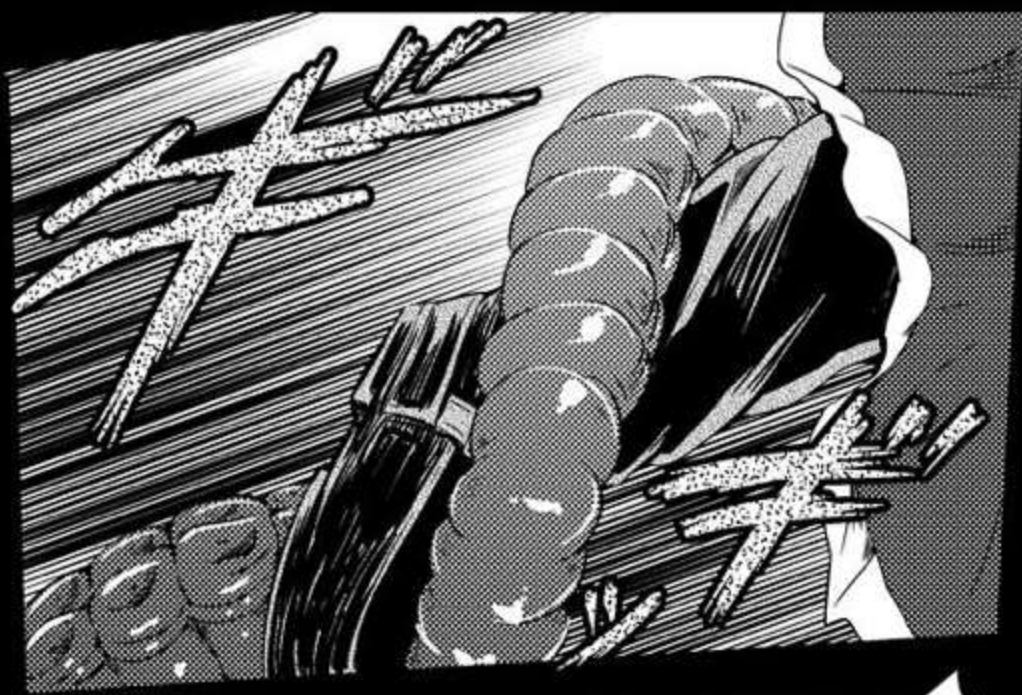
ニル
ニル
ニル



部屋中に...！

まさか...

ニル
ニル



嫌 あああっ!

やだっ!
やめてっ
気持ち悪い!

だれかっ
だれか助けて!

キョウキョウカカカ

嫌っ!

カカカ

いやああっ!

らやうー

ぬぬ

ぬぬ

アッ

アッ

アッ

アッ





そこそんなに
引っ張ったら...!

あぁっ!

あ...あう...!
こんなのおっぱい
おかしくなる!

やっ!
やめてください!

いや...嫌...

ズ

ズ

じゅ
ゆに

たっ
たっ

たっ
たっ



あ...ああ...
体が...おかしく
なってる...

だめ...私
そんな...

むん



こんなの...
ダメなのにな...

あああっ!

はあっ

はあっ



助けて...!!
助けてっ!!



ふあう...!!
そこ...
あ...だめ...!!



はあっ

はあっ

早く逃げないと
このままじゃ...

卵植えつけ
られちゃう...!!

だめ...
そっちは...!

はな

はな

いっ
!!

だ
ら

あ…当たってる…
入ってこないで！

あ…ああ…
だめ…
太いです…

壊れちやう…
おかしく
なっちゃう！

すごく
動いて…！

ナカで
擦れて…！



たっ たっ たっ



こんななんじゃ
逃げるなんて
絶対無理…



やっ…また…
おっばい!
何箇所も
一緒になんて…!



嫌っいやっ…
あああっ!



一番奥…
ごりごり押し
つけられてるっ



グググ

びゅ



そんな激しい！
壊れちゃうっ
おまんこ壊れちゃう！

あーっ

あーっ

あーっ

はうっ！
はあっはあっ……
だめ……だめっ……♡

ち……
違いますっ
そっちは……！





痛い...!
お尻が
広げられて...!

お尻が
広がって
痛い...

ググ
ググ

ググ

ググ

ググ

ググ

ググ

ググ

ググ

ググ

ググ

お尻が...
やぶけちゃう...

うそうそつ!
お尻にそんな
ふといのつ!

お尻が...

ググ

ググ

ググ

ググ



もう…
だめ…です…

ん
ん

ん
ん

ん
ん

ん
ん

ん
ん

ん
ん

ん
ん

ん
ん

ん
ん

ん
ん

ん
ん

ん
ん

ん
ん

ん
ん

ん
ん

ん
ん



カ
ッ
ッ
ッ

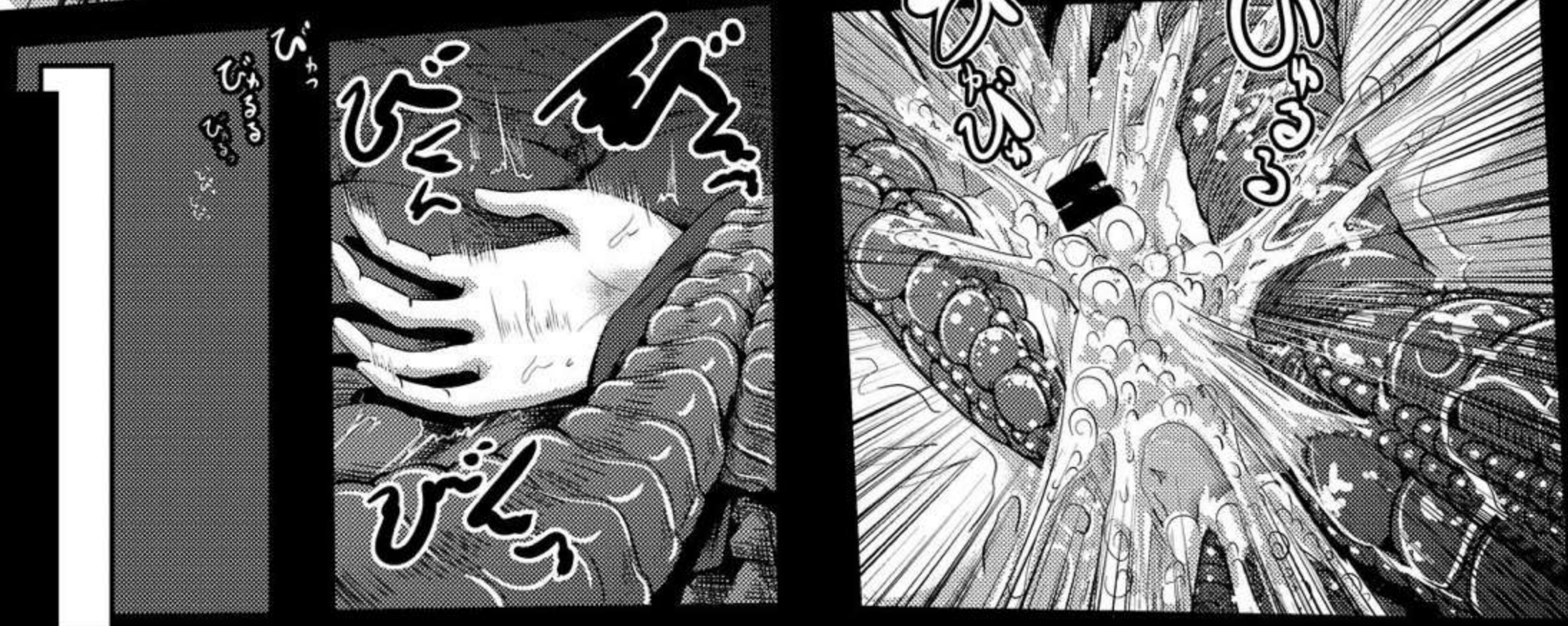
ア
ッ
ッ
ッ

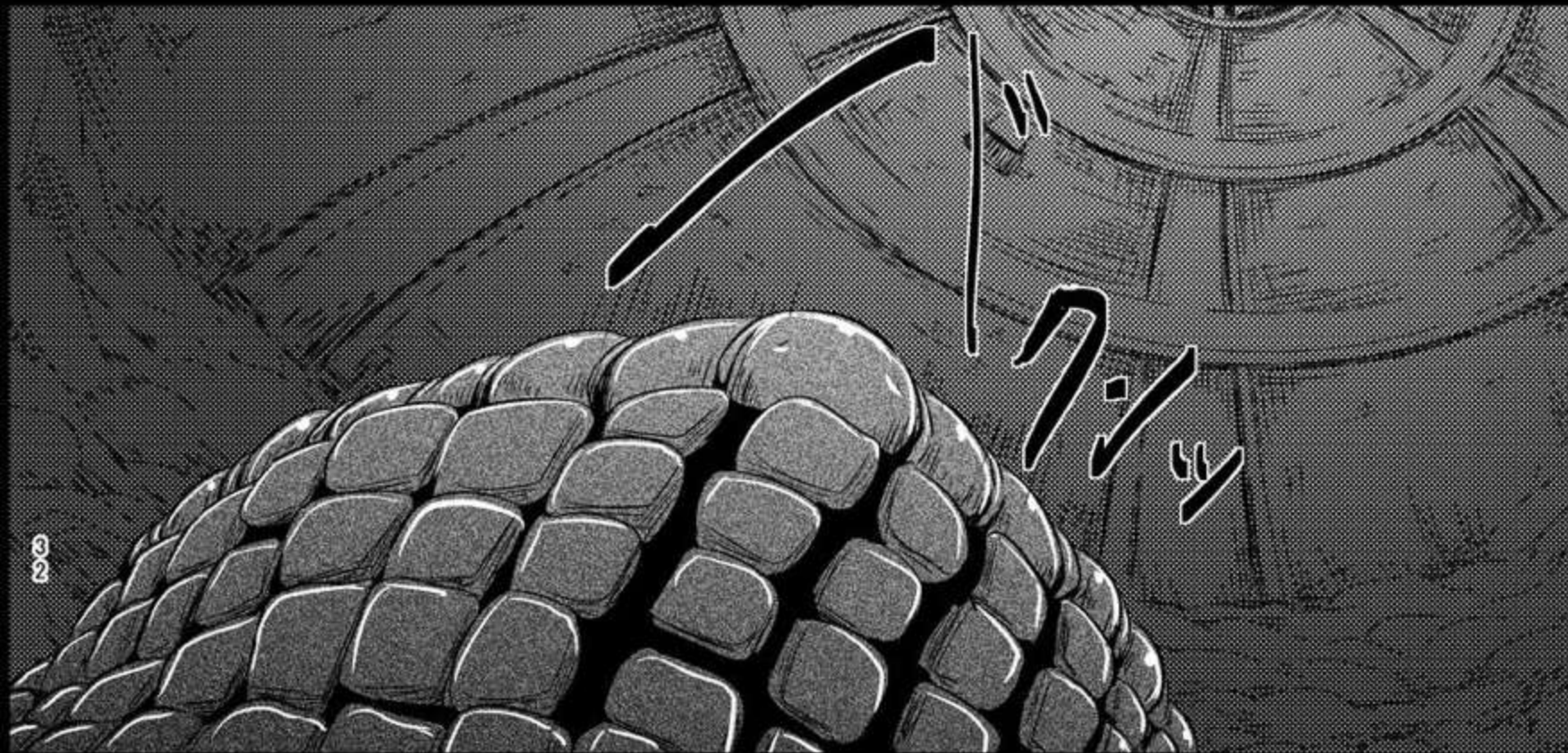
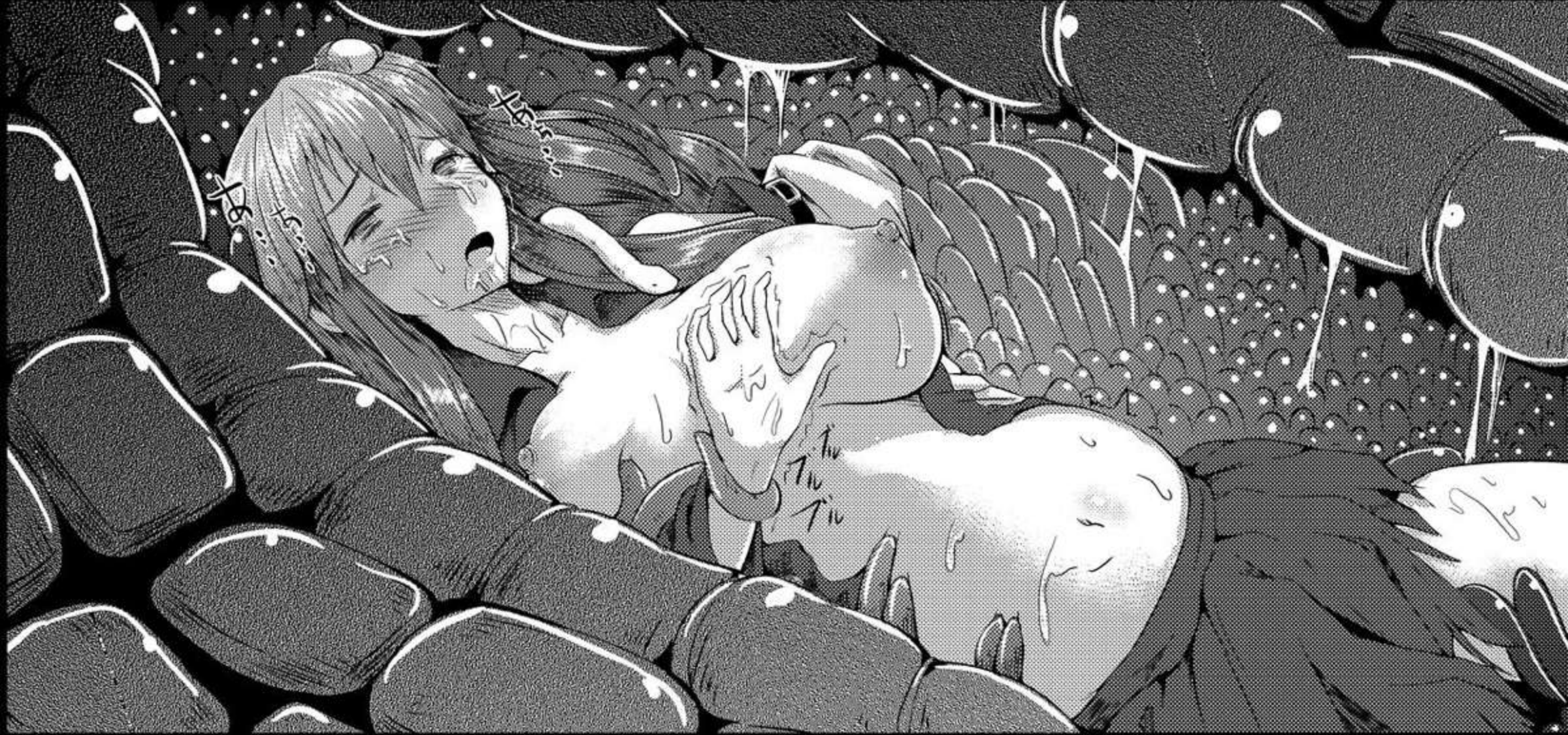
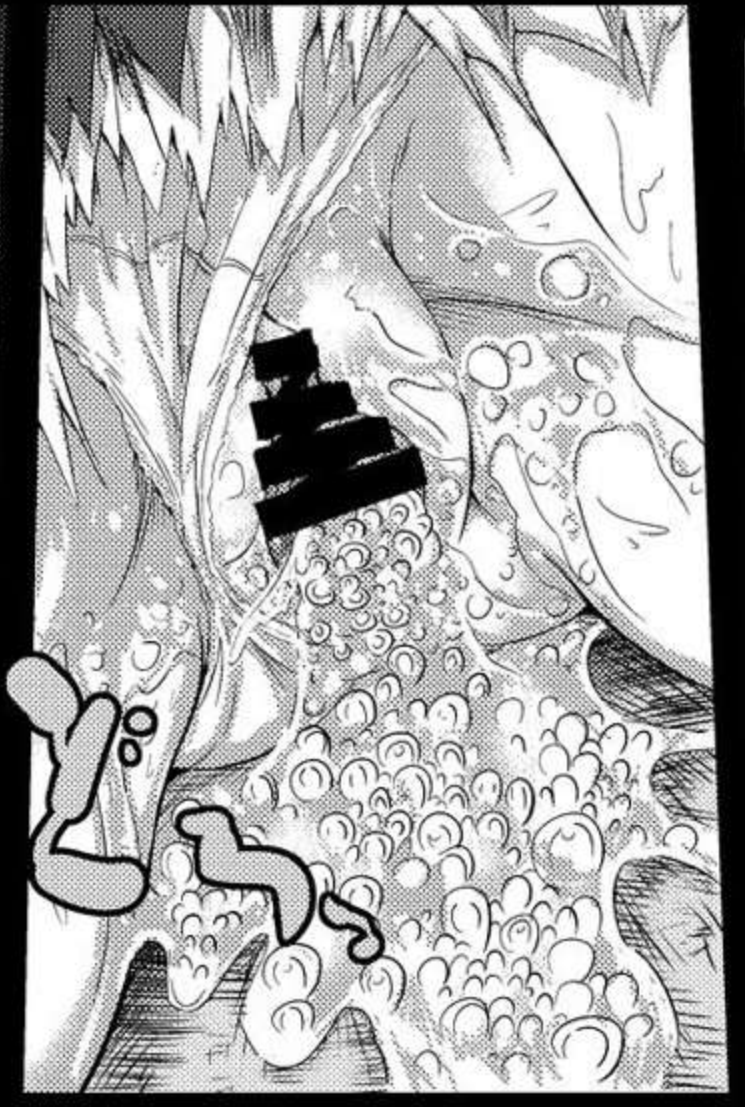
ク
ッ
ッ
ッ

ク
ッ
ッ
ッ

ク
ッ
ッ
ッ

ク
ッ
ッ
ッ





幻想

奇

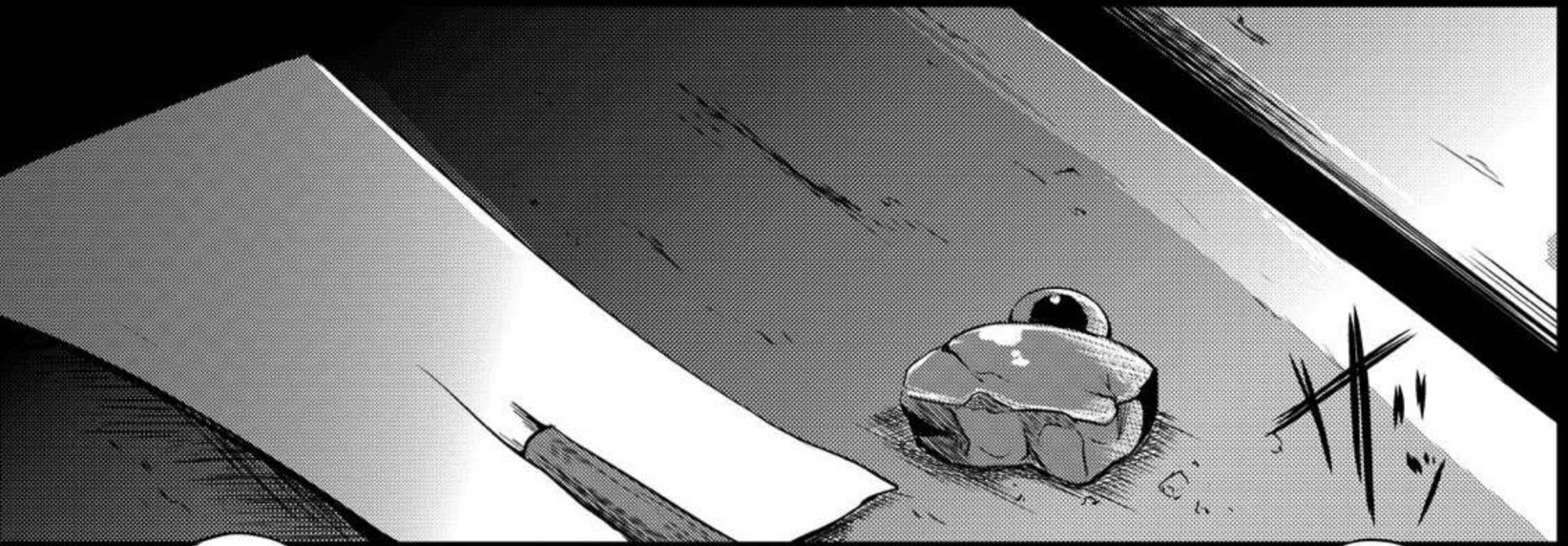
獸

空

間

式





これは
早苗の……？

あの子やっぱり
話を聞いていたのね

それにしても
この部屋
何もないわね

ほんとに原因は
ここに
いるのかしら……

……これは
重いものを
引きずった跡……？

それでさっきの
変な奴に
やられちゃったと
……情けない



……この部屋
何もないけれど

何もなかった
ってことは
なさそうね

さっさと調べて
帰りましょ



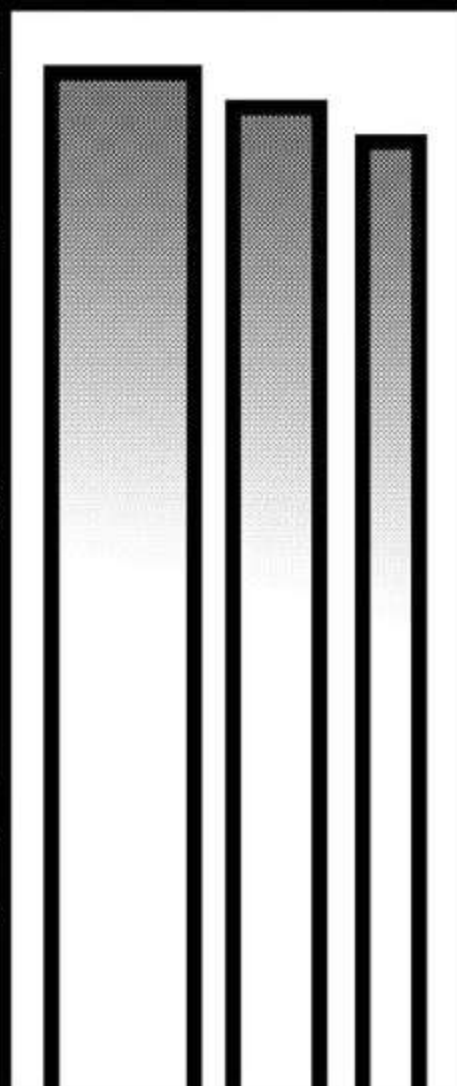
子供……？



誰っ！



はあ……やっと
捕まえた

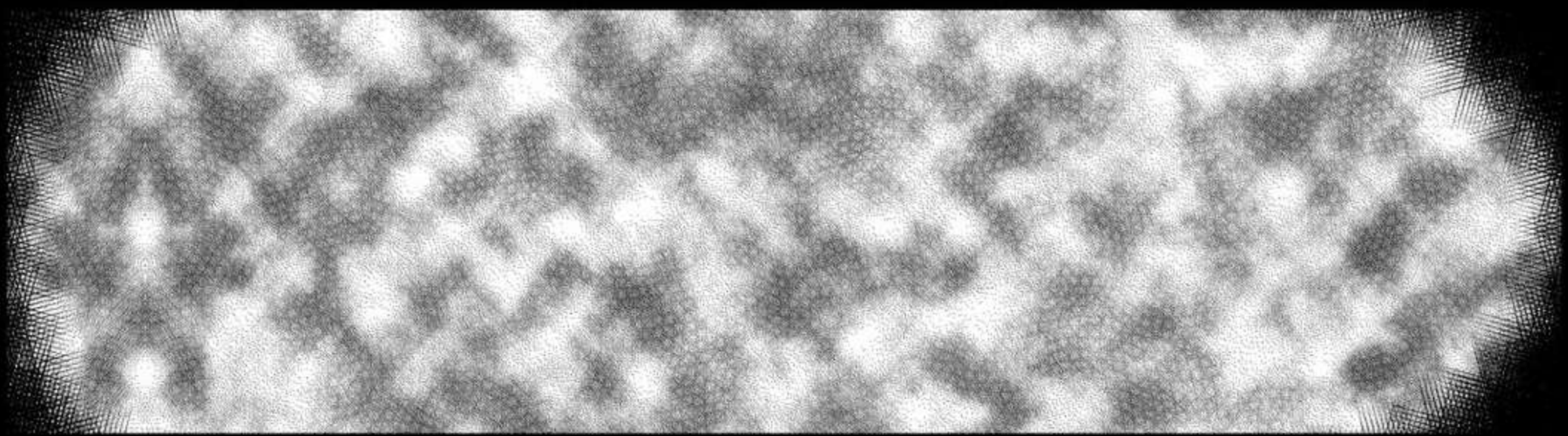


あっ！

ちよ……ちよつと
待ちなさいつ
逃げるなっ！







：一応
生きてる
みたいね



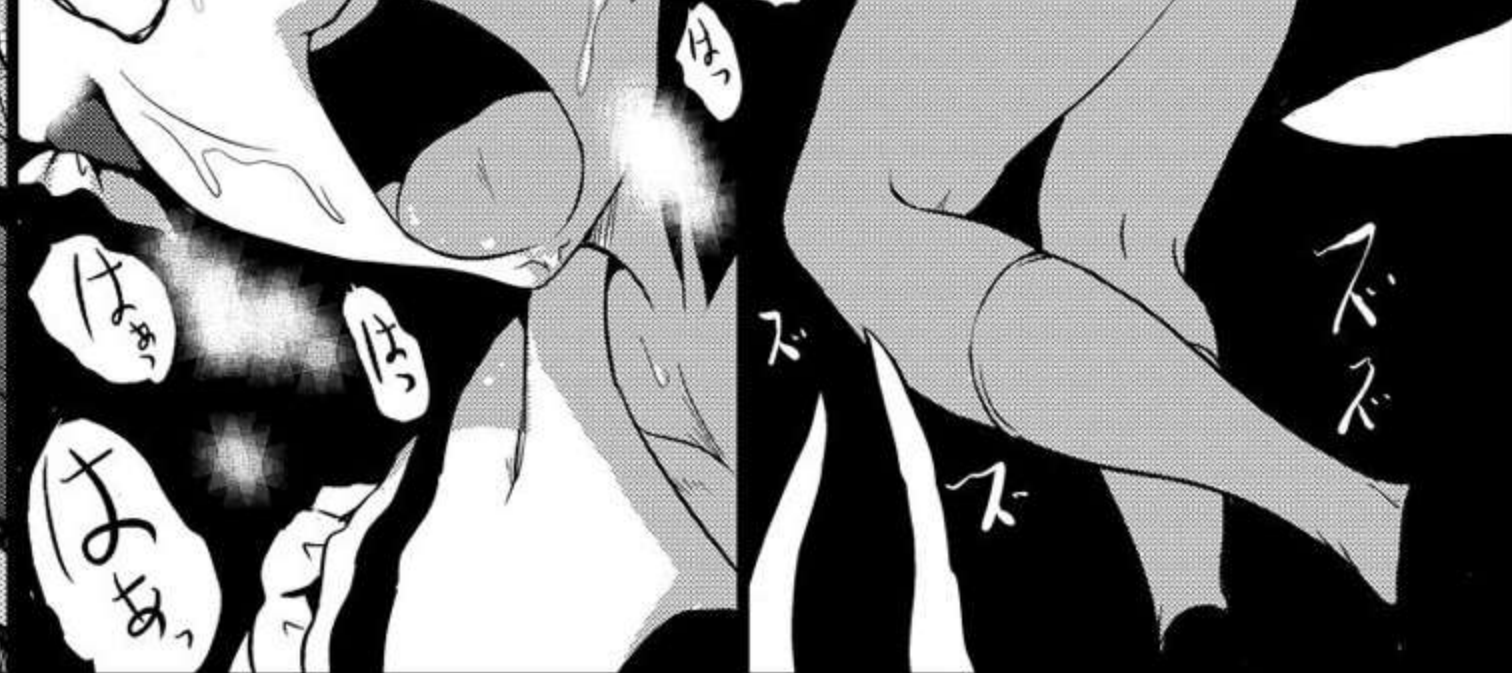
でも
声も出ないし
体も動かないし
どうしろってのよ…



何か
体に…いる？
これは…!?

ん？
な…なに…？

せめて
体だけでも
動いてくれれば…





絡みつかれてる...!!

感覚が戻ってきて...

体中這い回られてわかるのが...

やだっやだっ 気持ち悪い...!!

フム



何？
さつきより大きいし
乱暴になってる！

痛いじゃない
やめて！

痛!?

X



そ...そう！
私...こんなところに
つかまってる
いわけには
いかないの！

いつのまにか
声が出せる！
というか私は
何を考えて...！



ふんっ...！！
身体が動けば
これぐらい簡単に
抜け出せるんだから！

や...
やめなさい！
離しなさい！
早く離さないと
酷い目に
あわせるわよ！

せいぜい
今のうちだけ
楽しんで
おくことね！



え？

おん





幻想

奇

獸

空

間

奏

成

人

向



なに
じんだ
ろう？
！



ズン

ズン

人？

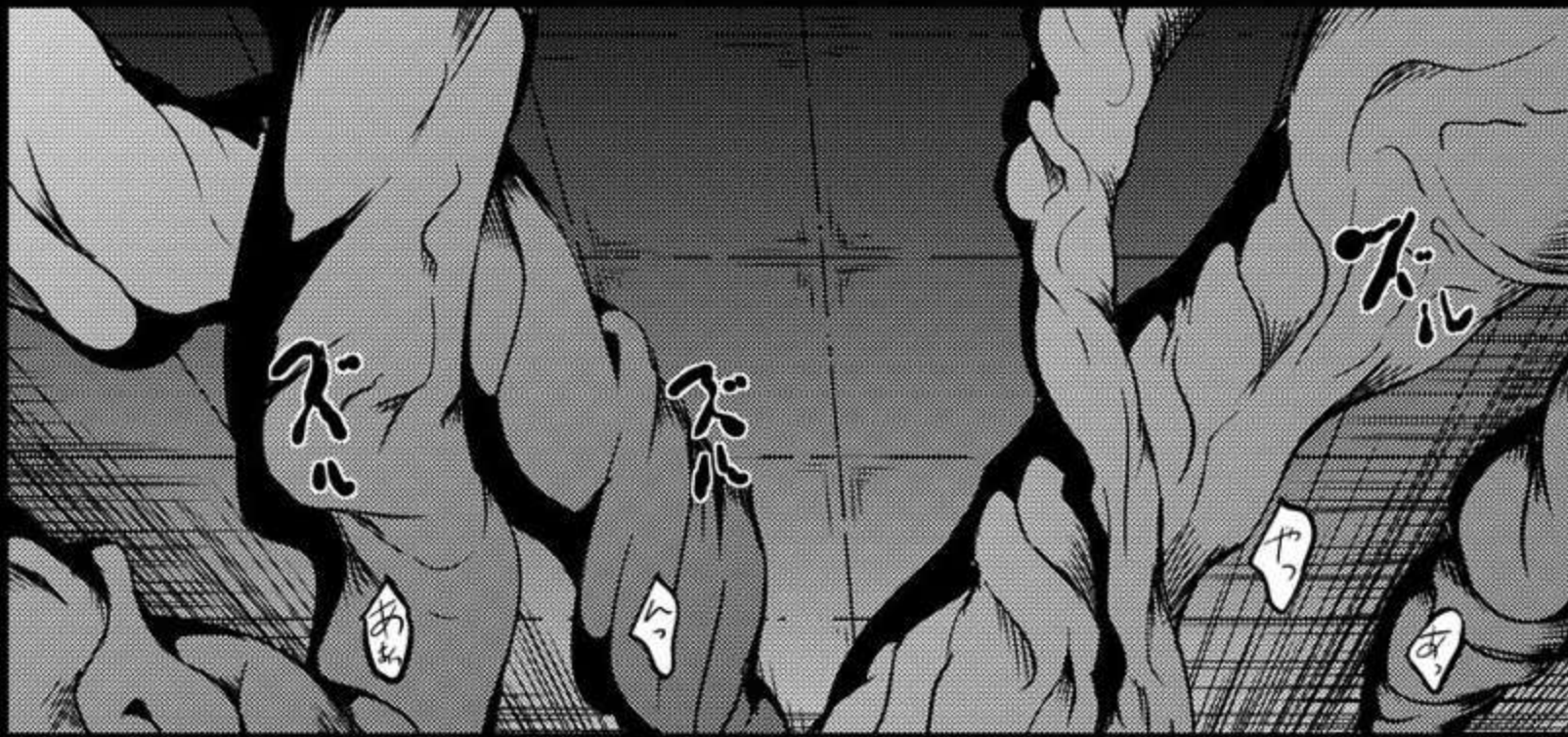
助けに
来てくれた？

よかった！
私助かるんだ

神奈子様や
諏訪子様にも
また会えるんだ！

やった！





幻想奇獣空間参





助けなんかに
このままじゃ
また…!!

なんとかと
逃げないか!



でも逃げたら
捕まってる
村の人たちが…



え…あ…

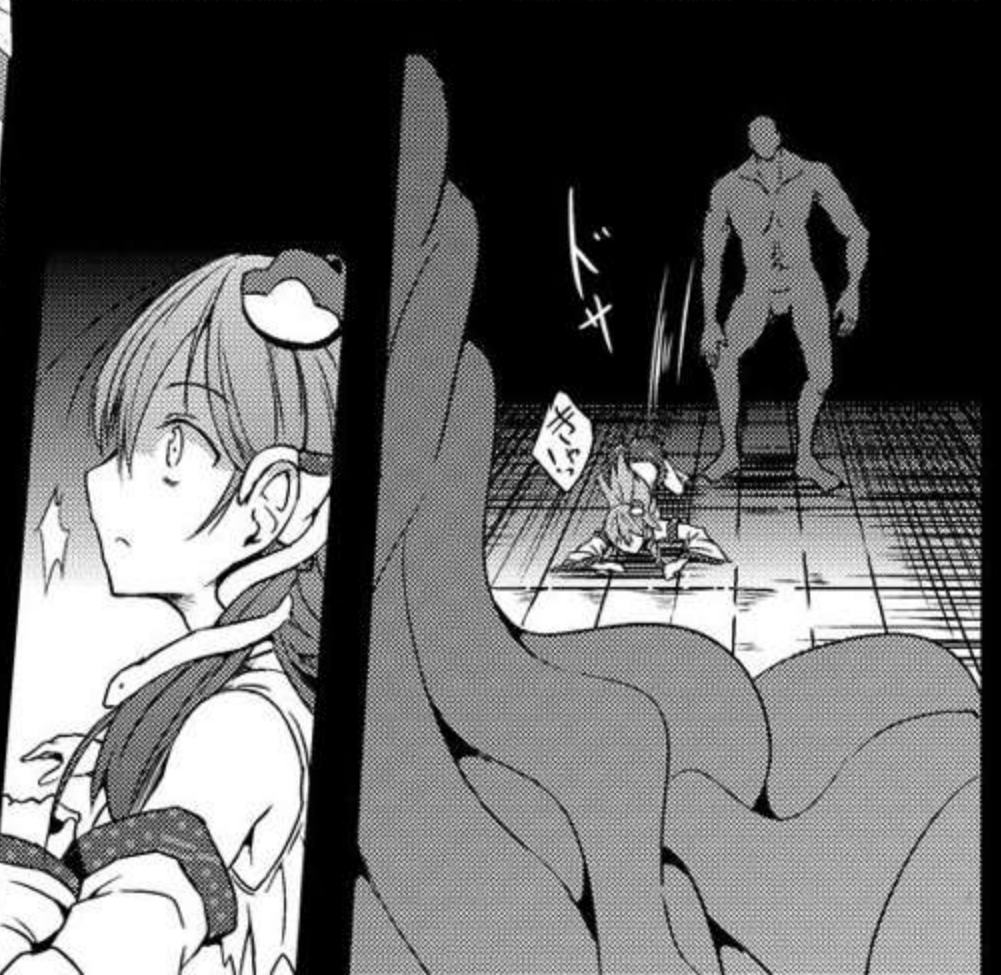


違う…!!



だ…大丈夫!
霊夢さんだって
この場所は
知ってる
はずだもの!

私じゃなくても
何とかして…





霊夢さん...??



きゃあああ!



そんな
霊夢さんまで...!

どど...
どど...
どど...



いや……
さつきは助かったと
思ったのに……

と……と……

離してくださいー！

嫌っ
いやっ！

ひんひん

ぐわんぐわん♡

ぐわんぐわん



んんっ!

べい

もう
やめてっ!!

いやあっ!
いやあっ!



何か…
何か逃げる
方法は…!

んん



ああ

んん





全身…
犯さる…



見つかった…!!
気持ち
よくなる
とこ…!!



探してるんだ…
パンツの中で
私の大事なこと…

あー!!



クリそんな
濡れちゃう!
またナカに



ああっ!
やああっ♡

おまんこに…
入ってくる…!

い…一番
奥まで!

中で暴れてる!
おまんこ
広げられてる!

他にも
たくさんっ

どんどん
入って
きちやうやう!

だめっ
だめええ！

ぽ
ぽ

ぽ
ぽ

こさこ
つれん
うたら
うやら
に
い



おっばいも
おへそもつ

すこく
感じちゃう！

いやいやっ
イクううう！

ま
ま





このまま
犯されたらっ！



おまんこも
カラダも
熱くて



熱いのが
溢れ出てる…



だめ
ここにいたら！

はっ
私何を考えて…



犯心まで
犯される！

おな：な
おかしいで
カラダを
触られるだけ
感じちゃう！



すぐ
いくうー

んぼぼ



こんな状態
で挿れられたら

ふといっ！
1本だけど
すごく太いっ！

ガンガン
突いてくるっ！

もう
いったのに！

全然イクの
止まらない！





おおお尻に入ってきた!

びび

びび



びび

びび

びび

びび

びび



んん

もうカラダ全部受け入れちゃってます…

びび

お尻なのに簡単に奥に来てる…

びび

びび

びび



心も
もう限界
です...

ぐちゃぐちゃ

ぐちゃぐちゃ

びしょ

びしょ

たたり

たたり





あついの涙が
いらい
あついの涙が
いらい
あついの涙が
いらい

幻想

奇
獸
空
間
肆





彼女の事だから
心配ないと思うが
……不安だ

慧音



消えた村人も未だ
戻ってこない



博麗神社に
霊夢はいない

異変調査を頼んでから数日



む……そうか顔に
出てしまっていたか

ドギツ

そんな顔じゃ
子どもたちが
不安がってしまうわ



そんなに
気にしても
仕方ないわよ



それでは
また明日

ああ
さようなら



そうね……
明日になっても
帰っていなかつたら
応援を頼みましょう



しかし
話をしてから数日
霊夢から
音沙汰は無い

いなくなつた
人たちもまだ
帰ってきていない

これは
由々しきことでは
ないだろうか





どうしたんだ
君たち

そんな時間に
そんな汚れてに



とりあえず
湯を沸かすから
身体を洗いなさい

さあ
こつちだ



どうした？



里中に夜出歩く
ことは慎めと
知らせたはずだが
：風呂から
上がったなら
説教だな





いっしょ!!



こらっ!
何する
やめないか!



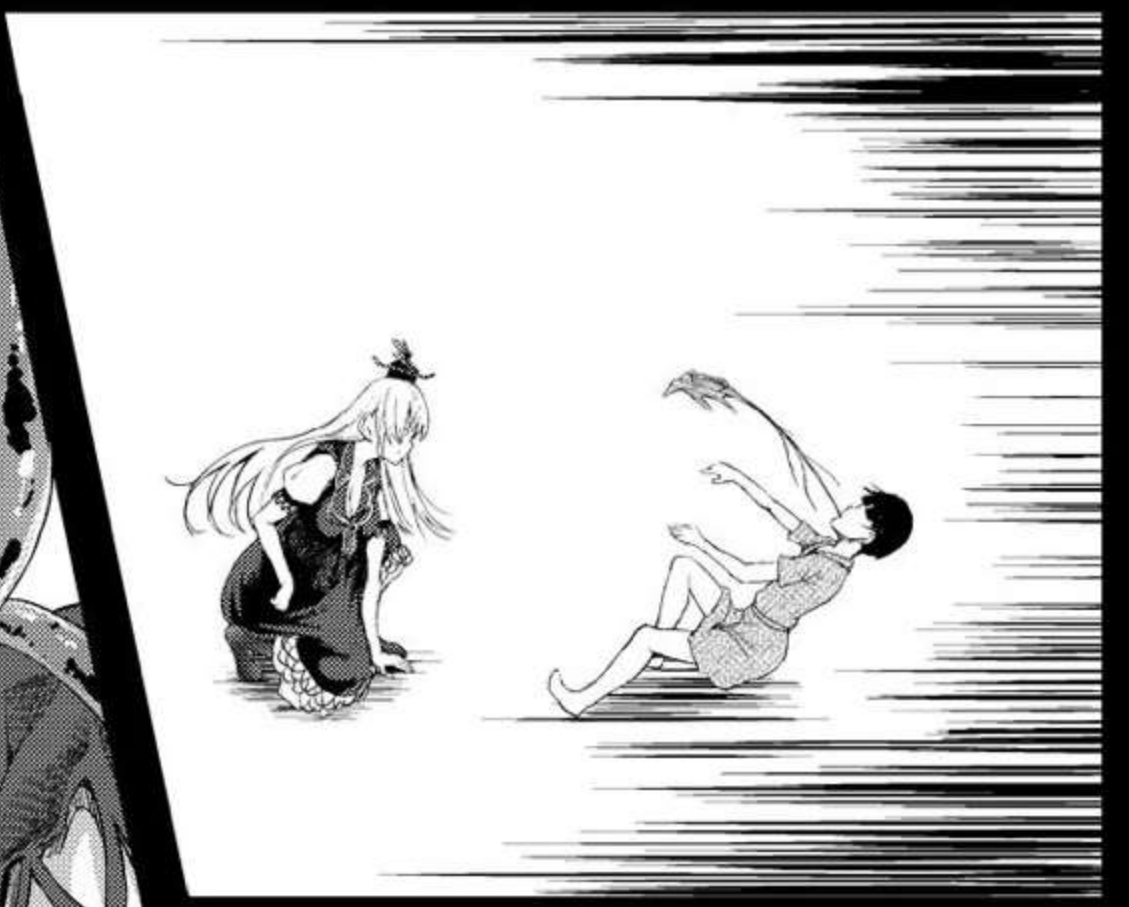
何だこの力...
子供のもの
ではない...!

姿は
人間だが
妖怪か...!



正体を...!

何者だっ!







こいつ…
スカートの中に!

はっ!

あ!

な…何っ!

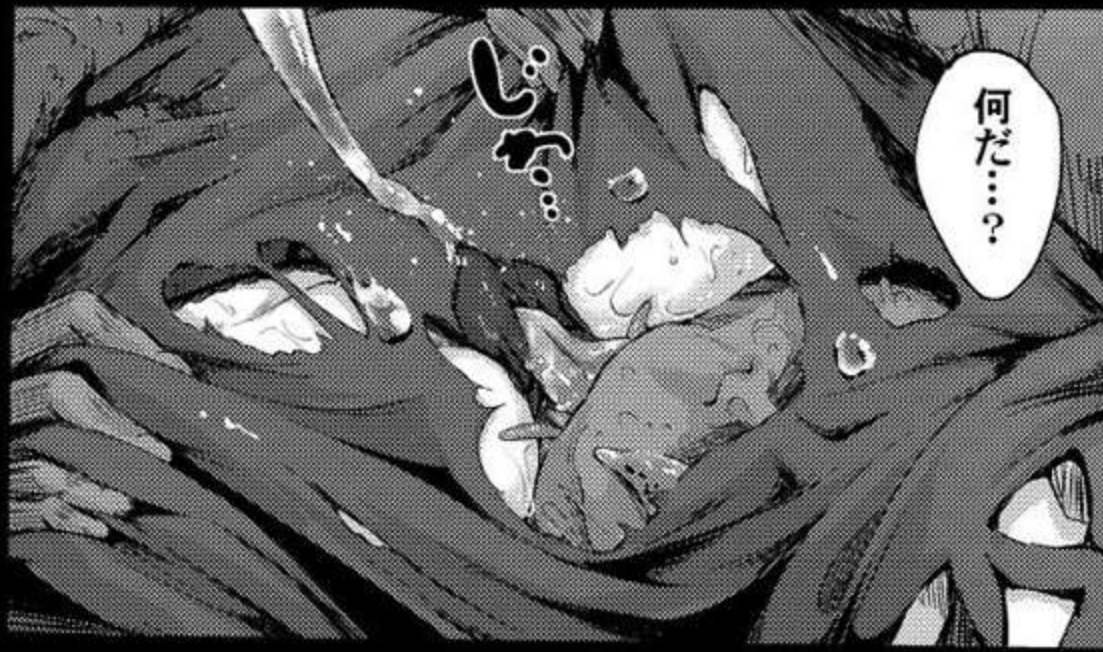
ぐっ!



ひっ!

あ…
いん





何だ...?

じわ...



熱っ...!

しん!!



た...ら...



服が...

だ溶服
とけて
いて
いる



なんだこの
液体は!!

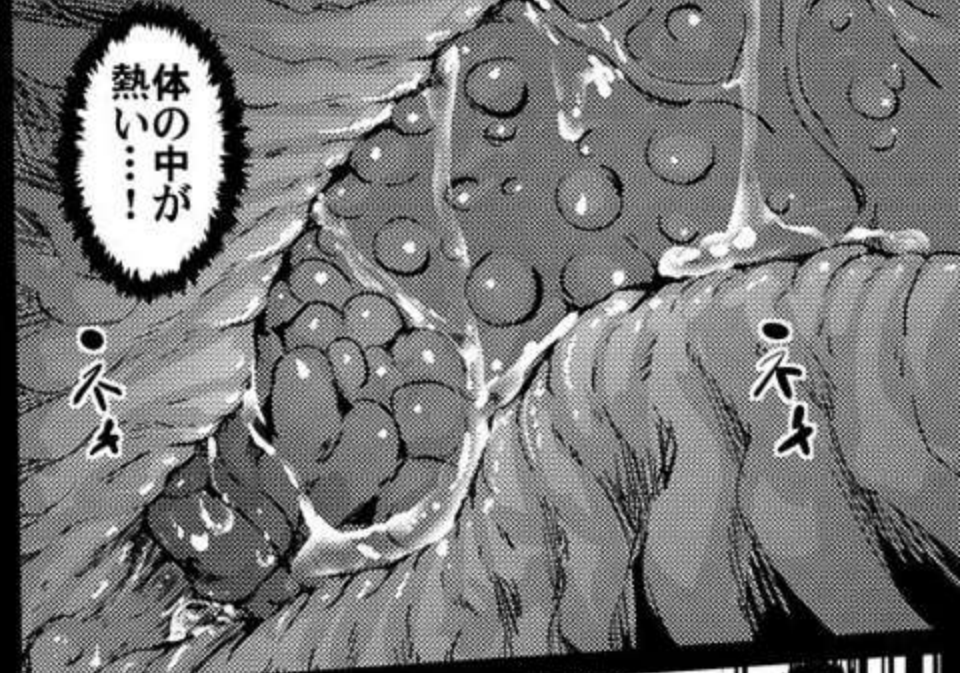
トボッ

トボッ

スッ

スッ







だ...だめだ

なんなんだ
これはっ...!

これじゃ
化け物なんか...!

おびっ

おびっ

おびっ

おびっ

おびっ

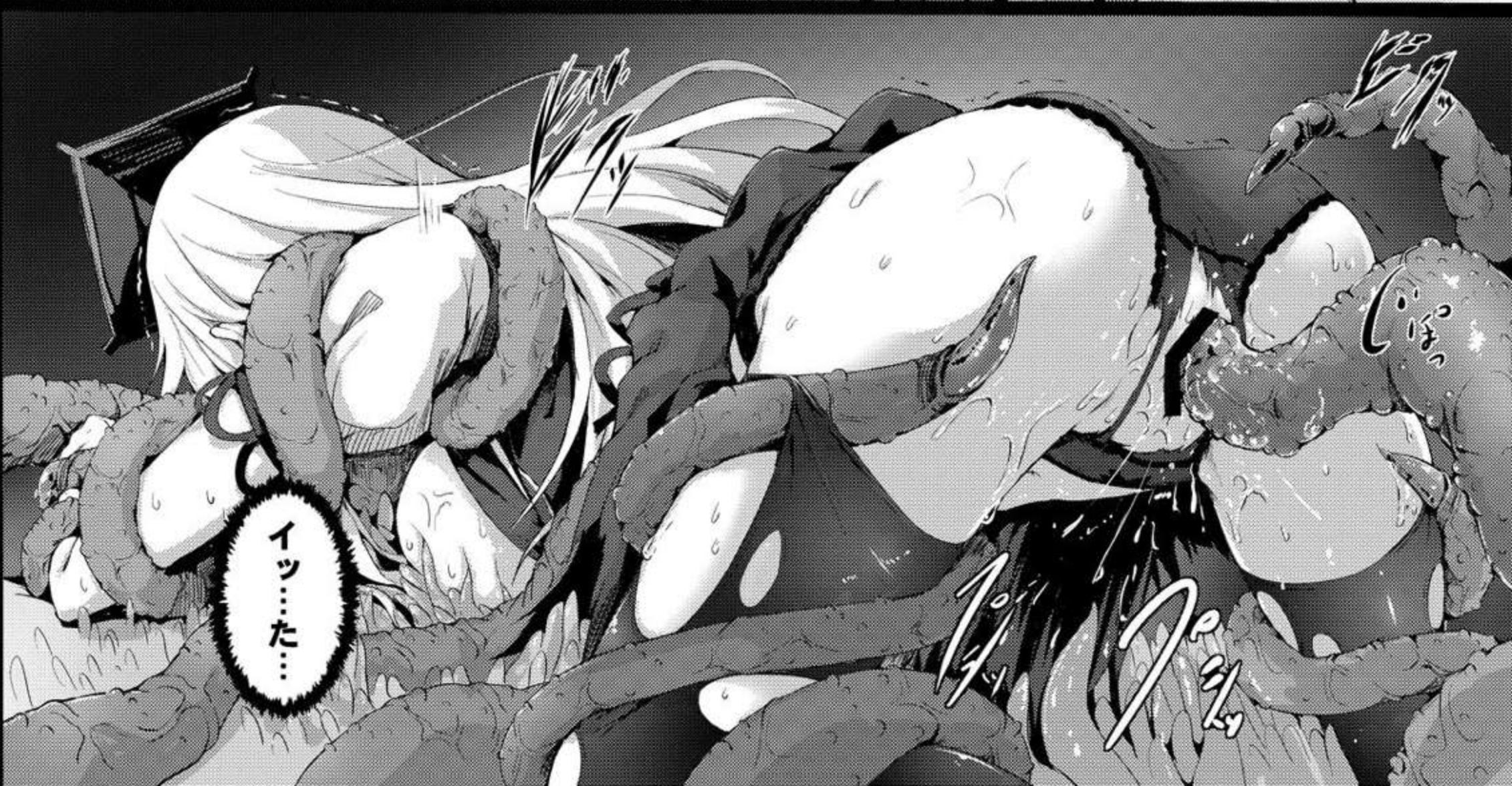
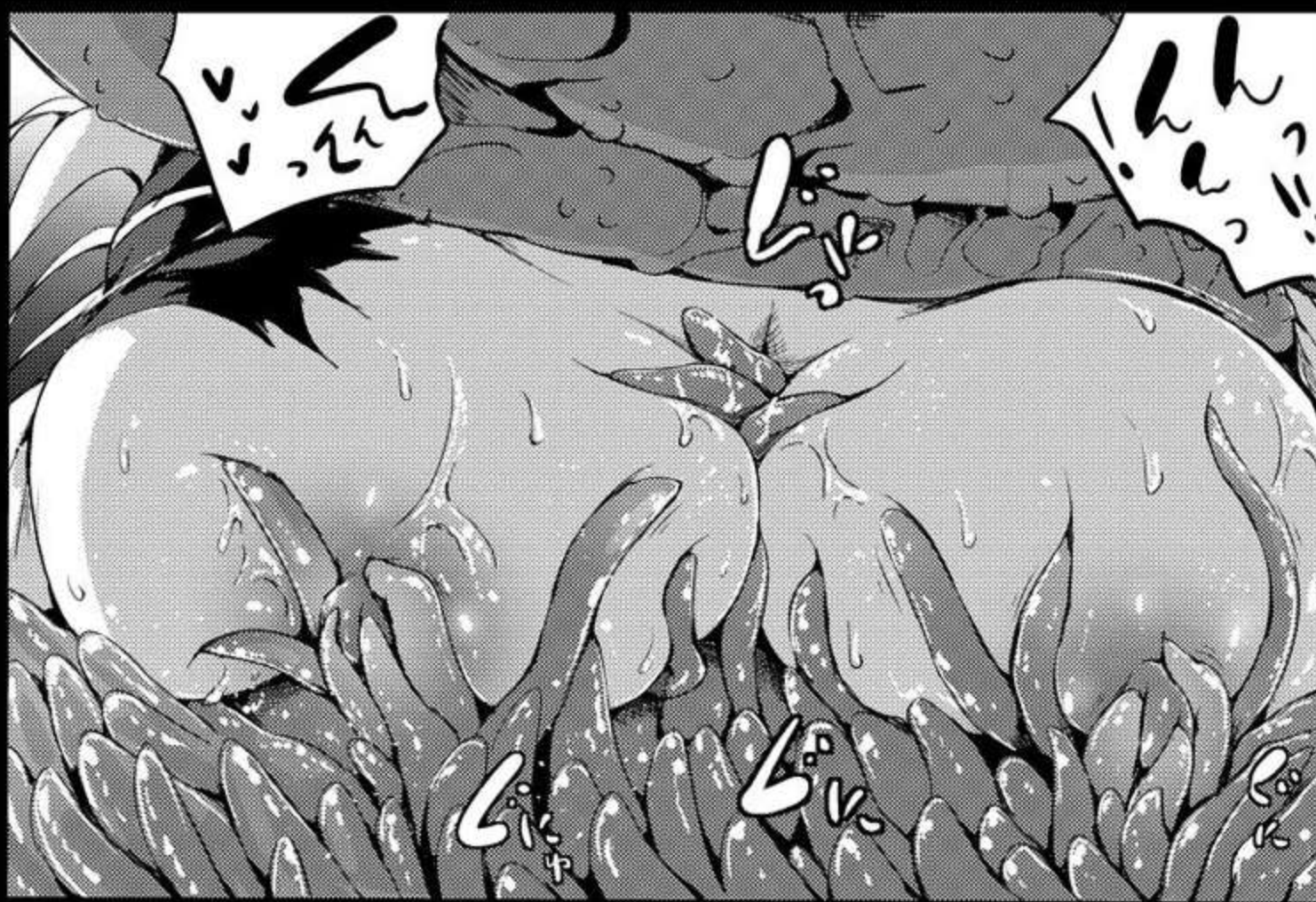
おびっ

こんな
体勢っ
ああっ!

おびっ

おびっ

おびっ







入っどん奥に

ドブドブ

身体中...
犯された...



よく
考えてみる

...そうだ



もう...
抵抗するだけ

無駄か...



ならいっそ
全部受け入れて
しまえば

今までこんなにか
気持ちいいことが
あつたか？

愛か陵辱か
なんて
関係ない

全身敏感に
さされて
刺激されて

全部
受け入れて
しまえばいい...

こんなにか
気持ちいい
じゃないかい

心も身体も
全部——

駄目だ!!

は受わこん
ずけかんな
が入れない
の! らいの
るもの



だんだん
考えることすら
できなくなつて
きている……!!

は……



んぎゃ

だめだ……
やめ……
てっ!!



心まで
陵辱しないで
くれっ!!



せめて
おれを
助けて

ズ
ン

なげも
んんう
だかむ
あいで

し
ん
ん

し
ん

し
ん

イヤッ!

い
やっ!

い
やあっ!

あ
ま
り
な
い

し
ん
ん

し
ん





幻想郷

それは
人ならざるものに
とつての
最後の楽園



え……？



慧音先生
みんなが……！



けど慧音先生
ならきつと

なんとかる……！



なんで……

なんで
こんなこと……！



あやあや!!

危うい
バランスのもと
成り立っていた
幻想郷は今

儂く
崩れ去ろうと
している



幻想奇獣空間伍



庵 鈴奈



何が
起こってるの!?



そのことを
後ろめたくも
思わない

助けられるとは
思わない



私はそれを
食い入るよう
に見続けた



小鈴が
化物に
犯される様



次は
私の番
なのだから



なんと
いう
ことはない



嘘これっ!?

男性の…!



この化物
やっつぱり
アツコを
狙って

んっ!
んっ!?



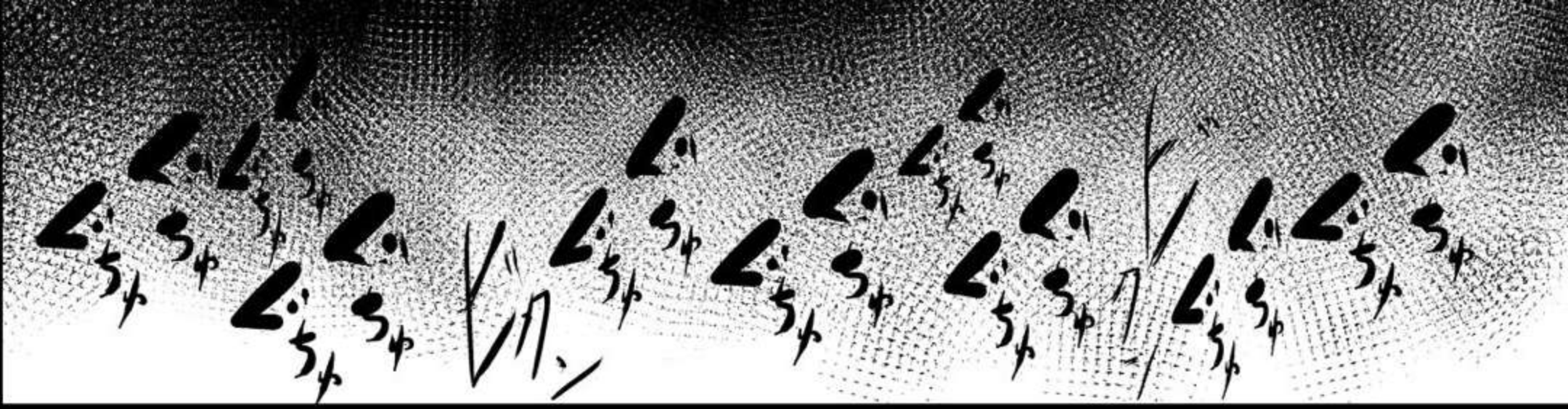
そんなの
に…!
口…!
が

それに
アツコにも



喉まで
入れようと
してくる…!









お尻つつ!?



え...そこは...!?



お尻も奥の方まで出し入れて...!

何か...激しく...



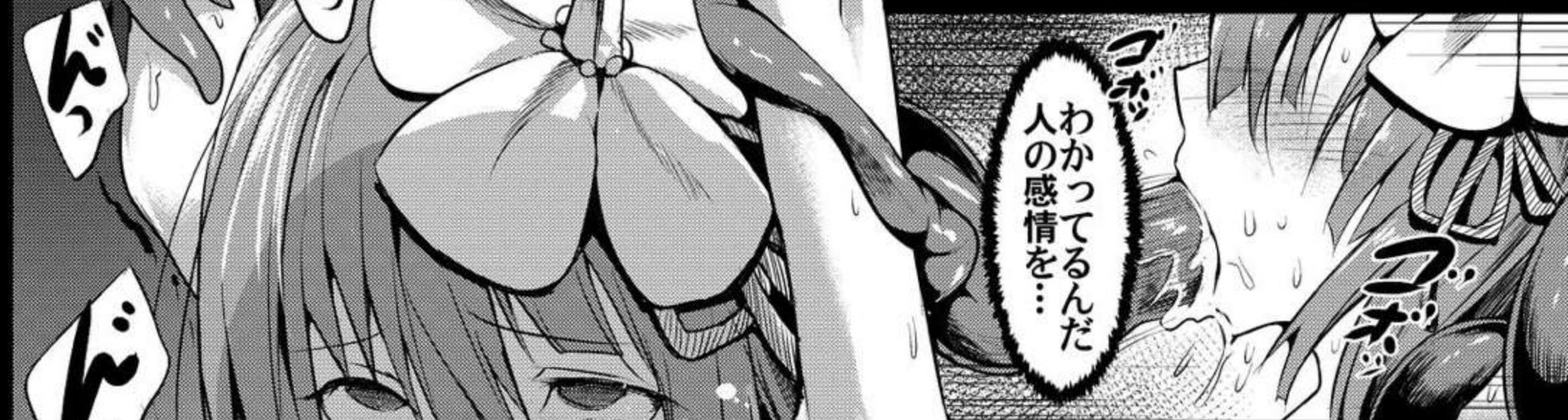
2つ同時に入ってる!



あれくらいで
終わるはずが
なかつた

この化物は
女性だけを
捕まえている

きつと
ひたすらに
犯すために







きつと
このまま
化物に犯され
続けるだろう

生命の灯が
潰える
そのときまで

もう次は
無いのか
しれない

ゴッポッ
ゴッポッ

ゴッポッ

幻想
奇獸空間
陸





この場所に来て
どのくらい時間が
経ったのだろう



日の当たらない
場所に済む
異形

彼らに
数え切れ
犯され続
けられた
ほど



そして



植え付けられた
異形の子種は

およそ
数時間で成長し
外に出てくる



這いつく
出してくる



産まれるという
感覚ではない



生まれた子は
すぐに這い回り
乳房を探す

這い出したそれは
異形とは
似ても似つかない
人の形をしていた

小さい
赤ちゃん
…？

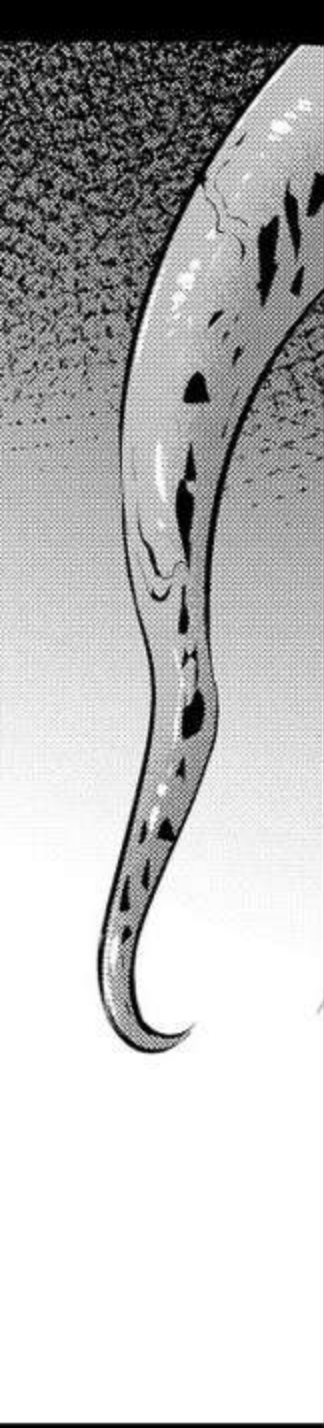
え…



小さいけど
本当に赤ちゃん
なんだ



柔らかい…



私の…
赤ちゃん…



子供を産み終えた途端異形が這いめぐり

休む暇は与えられない

また子種を産み付ける

子供を孕むまで

ずっと続いた

あめ

あめ

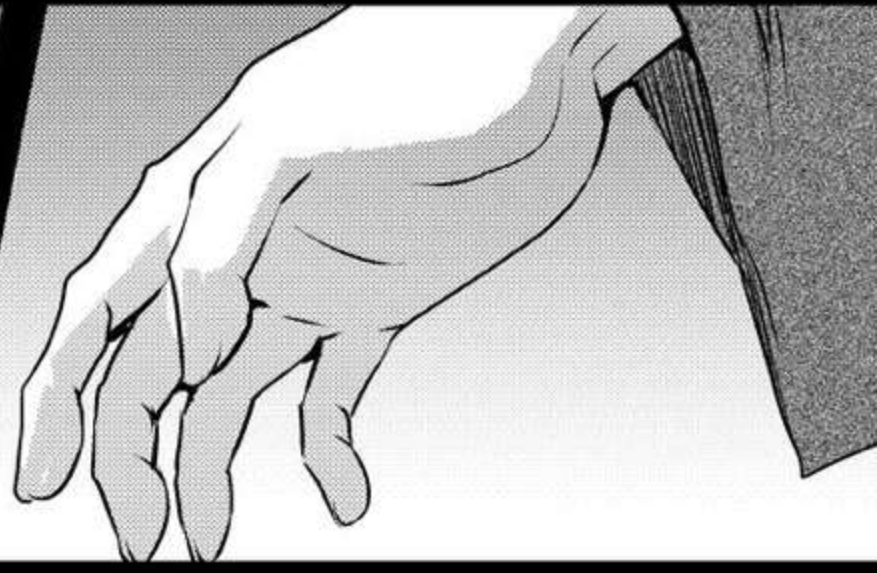




あれからの月日が
経つたのか

ずっと
孕まされ
続けた

何人
産んだか
わからない



た…
助けて
くれるの…?

見かけは
大きく
なったけど

この子は自分
が産んだ子
なのだ



なぜだか
わからない

すぐに
気づいた



犯され続けた
身体は順応
しており

いや...

いや...

自分で産んだ
子のもので
あろうとも

身体はそれを
受け入れた

だん

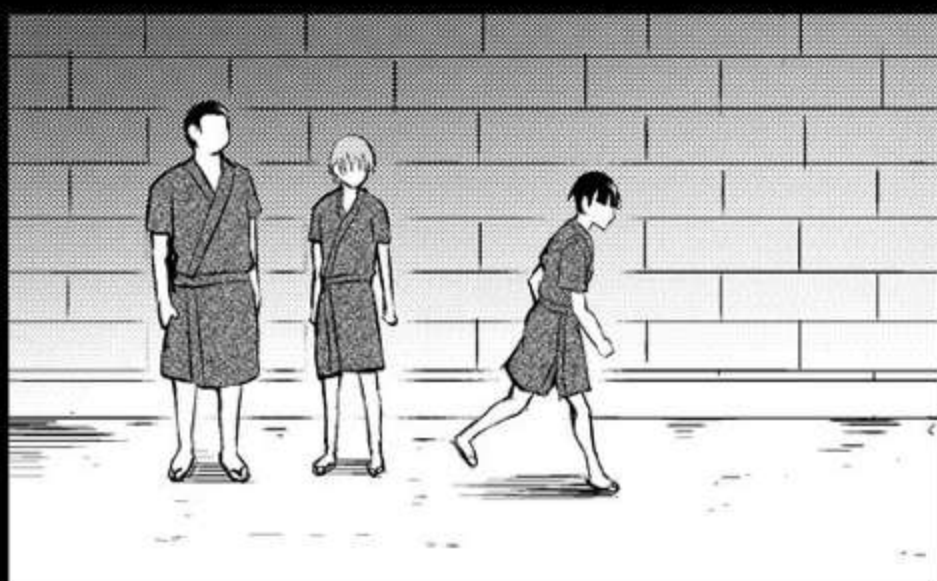
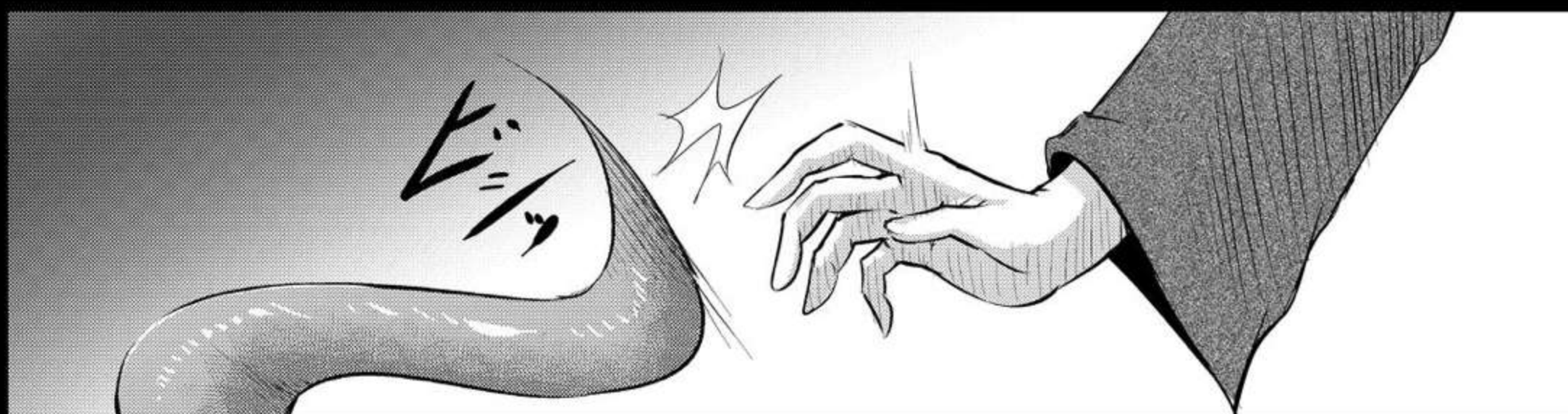
だん





!!

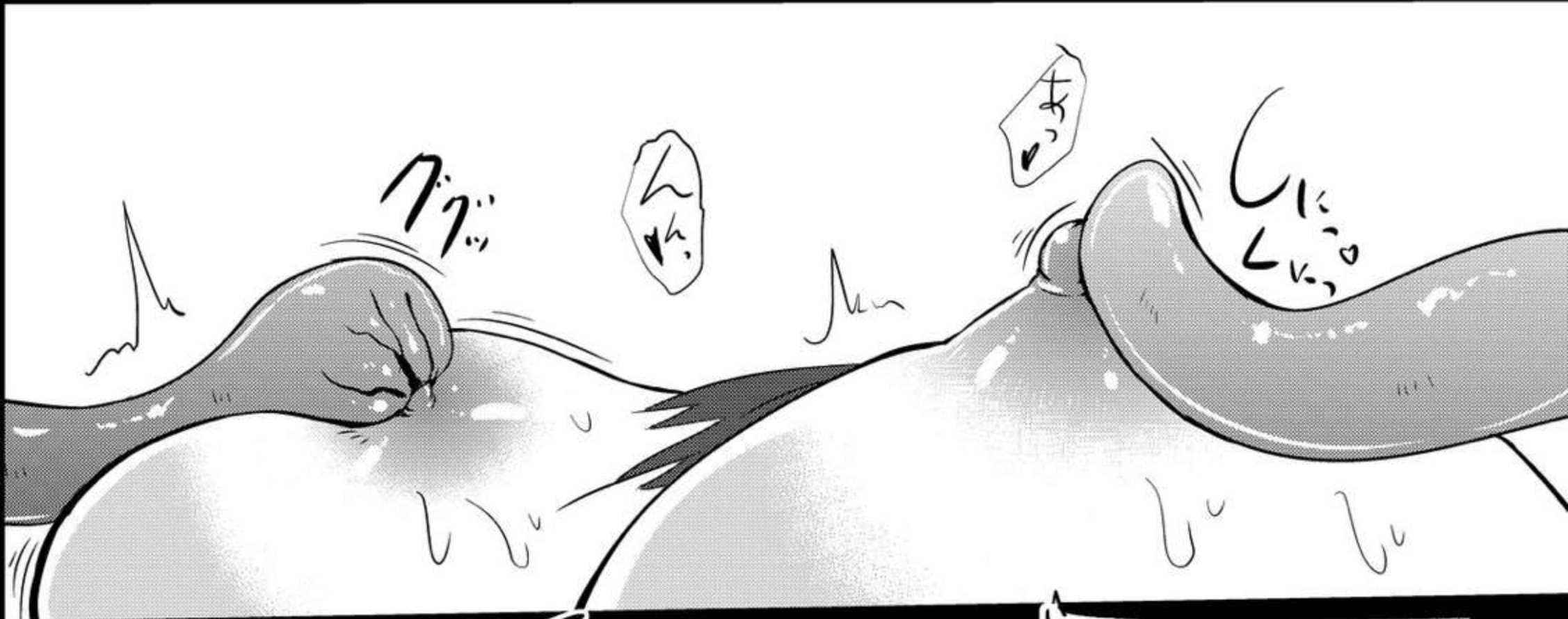
!!



幻想奇獣空間
おまけ











逃げられると
思っただのに！

魔物に捕まった私は
来る日も来る日も
触手に犯されていきました

どうやれば
私を逃がさなく
なるか
学習して！

また乳首
から…

幻想奇獣空間参 おまけ



ああ！
またお股に
来るっ！



す…
すぐに身体が
反応しちゃう！

触手なのに
どんだんに
上手に…

全部
受け入れ
ちゃう！

またエッチな
気分になって

触手に
触られると
私じゃ
なかって

どこで気持ち
良くなるか
わかってる！

女の人の
カダを
理解して
犯してっ

ちゃんと
スジにそって
動いて…！



ああっ
いっばい!



パンツの横から
どんどん
入ってきて…!



たくさんは
ダメっ!
おまんこが
挿き回され
るの!

奥の奥まで
挿き回されて
イっっちゃうの!



ああっ



また
満足してくる
までずっと
犯されちゃう…

もう全然
力入らない…



ふといのの!
太いのきたっ!

私の気持ちいい
とこだけ
ずんずん
突いてくるっ

太いの
おまんこに
ずまぽり
はまってる!



ああ
そこはっ!



やっ
また太いの!

それはどこに
挿れるの!



おっばいこい
おまんにこい
さまたいてるっ！

そこは
おっばい！



生臭くて
太くて硬い
触手っ

一本だけで
おっばいと
お口が
犯されてる！

おまんだけでも
我慢できないのに
我んなの無理い！

まだ一本目なのに
もうダメ…

今日は全然
満足してくれない！

これじゃ
何回か
わからなくなるか！

もう…
らめえ…♡

あぁっ
この感じ
そろそろ…！

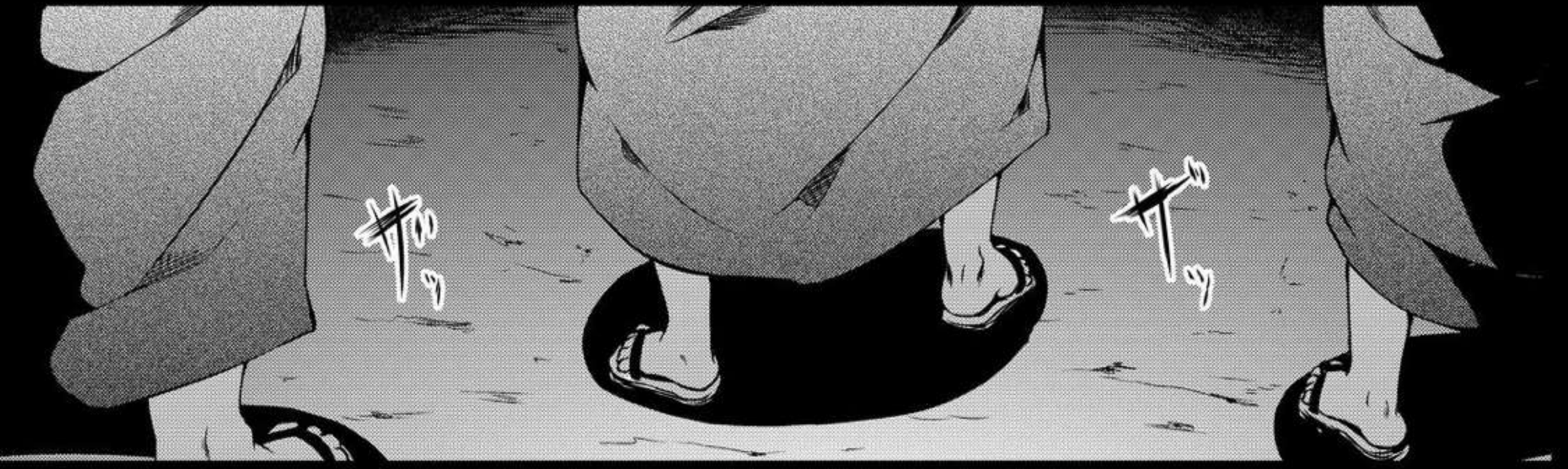
くるっくるっ
熱いの来るうっ…



その後三日三晩
犯され続けました

幻想
禽獸園





こいつて確か

博麗神社の
巫女じゃねえか

えっ
まじで？

おいおい
巫女さん
こととして
おんな
大丈夫
なの
かよ？

いえいえ
おっしゃ
て
いる
のか



そうかそうか
ならお言葉に
甘えて…



思う存分
楽しんで
ください

なので全然
問題ありません



ここにいるのは
奇妙な生き物で
あって

それ以外の
モノは生き物を
飾り付けるだけの
置物ですよ



ええ
ちゃん
と調教
済み
です



ゆつくり
見物させて
もらうか

へへ…
これは
たまねえな

こいつらはちゃんと
楽しませてくれるん
だろかな?





おおっ
いろいろ
見えてるぞお！

やわらかそうで
いいおっぱい
乳首もピンク
触りてえ♡

おっ
濡れてる♡

そんなに
気持ちいいの
かあ？

早くオマンコ
してやれって
エロい顔して
待ってるぞ

うお
水音すげえ
準備万端
じゃねえか



すげえ！
入ってる！
入ってる！

外もナカも
うねうねされて
大変そうだなあ♡

ピンクの
オマンコ
めちやめちや♡

…何だ
無駄に我慢
こいつやがるな



よし
余ってるやつも
挿れてやれ



それなら巫女さんも
我慢できずに大悦び
間違いなしだ♡



おおお！
本当にオマンコ
ぎゆうぎゆうに
入っちゃまった！

見てみるよ
全部しっかり
くわえこんでるぜ

こんなの
見せられたら
右手止まんねえよ！



も…
もうやめ…



俺
声聞きてえ！

そうだな
苦しいだろうし
口のやつ
外してくれよ
あと
もっと激しく

やべエ…
巫女さん
超エロい
顔してる





やだやだ!
やめて!

あーあーあー

やお...
俺もう
限界かも♡

うひょー!
喘ぎ声最高!
もっとアンアン
言わせてくれよ!

おっ
奥からもっと
出てきたぞ

ん?



おっお
尻穴にまで
入ってやがる!

わあああ

あーあー
あーあー

わあ

あー

たぶ

たぶ



大人しく
なってきたな

もしかして
もう尻穴で
感じるように
なったのかあ？

ちがひん

博麗神社の
麗さん優はの
尻穴な秀はの



まじかよー

出なく
なるまで！

俺は
もう2回！

じゃあ
もう1回！

追加料金を
払って頂ければ
何回でも
大丈夫ですよ

これ何発まで
していいんだ？

ああ…♡
巫女さんに俺の精子
注ぎ込めるなんて
最高すぎる…

幻丁

兽相

園

22





そうなの？
そういえば
お父さんもたまに
夜にいないくなるよ

大人が夜な夜な
村のはずれの夜な
小屋に集まってるって
何かしてるって



なあ
しってるか？



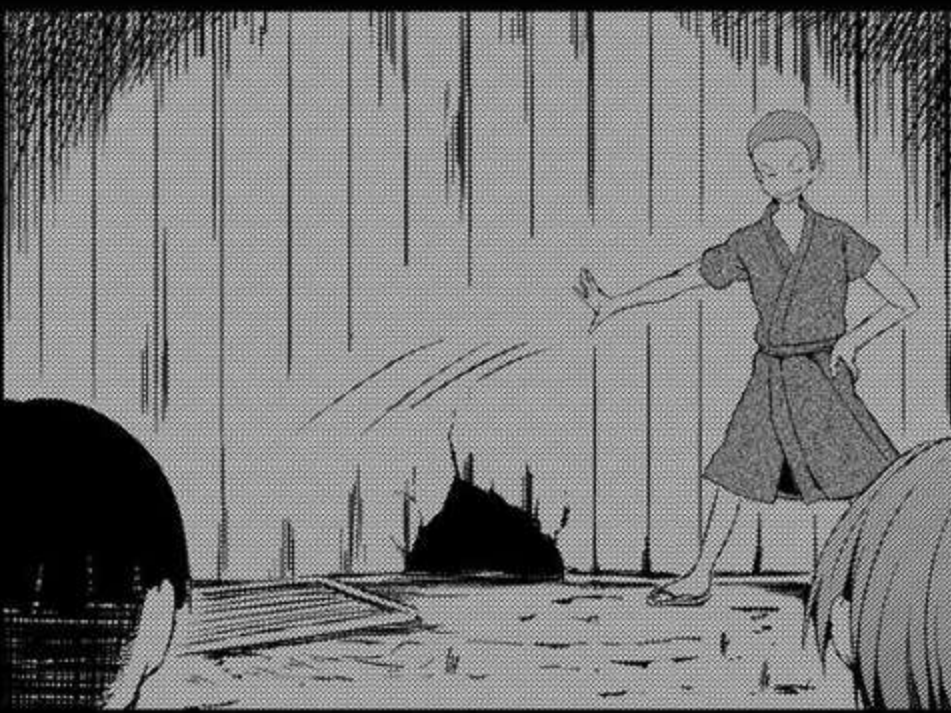
オレの作戦に
かかれば
絶対バレないから
安心しろって

大丈夫
見つからなきゃ
いいんだよ

えっ
見つかったら
怒られるよ…？

絶対俺らに
隠れて
楽しいこと
してるんだって

というわけで
そんな大人たちの
秘密を暴こうと
思うんだが
どうだ？



じゃあ
今日の夜
決行な！





すびくびく
バシたり
しね！
より

う……うん
そうだね

……ねえ
あれって



巫女の
おねえさん
だよ？
山の神社の

ほんとだ！
なんで
こんなところに？



腕が
縛られてる……

きつと
捕まってるんだよ
助けてあげなきゃ！

ま……待て！





誰だ!

わわわああ!
ち違うんです
これはこいつが!

僕のせいに
しないでよ!
キミが
言い出しつべ
なのに!

だ...だから
バシたら
まずいって
言ったんだよ!



でもここで
見たことは
秘密です

もちろんただで
黙っていても
言いません

今回は特別に
まだ公開して
いないので
いいですよ



人のせいに
すんよ!
そう思ってたなら
もっとしつかり
止めるよ!

.....

静かになさい
あなたたちに
ひどいことを
するつもりは
ありませんから



大人も子供も
関係ない

男なら誰だつて
大好きなシヨウが



えっ
ホントに?

ちよつと!



タタで良いって
言ってるんだよ?
せつかくだから
見ていこうよ

いくらなんでも
話がうますぎて
怪しいよ!

ほら
始まりますよ



で…でもお姉さん
嫌がつてるよ…?

彼女はまた
来たばかりなので
知らないんです

本来女性は
こういうふう
にされるのが
好きなんです

そのことを少し
無理矢理にでも
教えてあげたほうが
幸せになれるんです

この生き物には
女性が気持ちよく
なるところを
教えてあるので

そこを念入りに
マッサージして
あげれば

すぐに
気づきますよ

何するの
おねえさんっ！

お姉さんは
自分に素直に
なっただんですよ

だめだよ
汚いよ
そんなとこ
舐めちゃ！

あっ！

あっ……
ああ……

おちんちん
食べられ
ちゃった……！
これじゃ
逃げられない……

でっでも
あつたくて
ヌメヌメして
き……気持ちいい……



おねえさん
もつとお...
あ...でも...

舌のせならなら
気持ちいい...



おねえさんの
お口の
中でも...

舌でぺろぺろ
されてる...

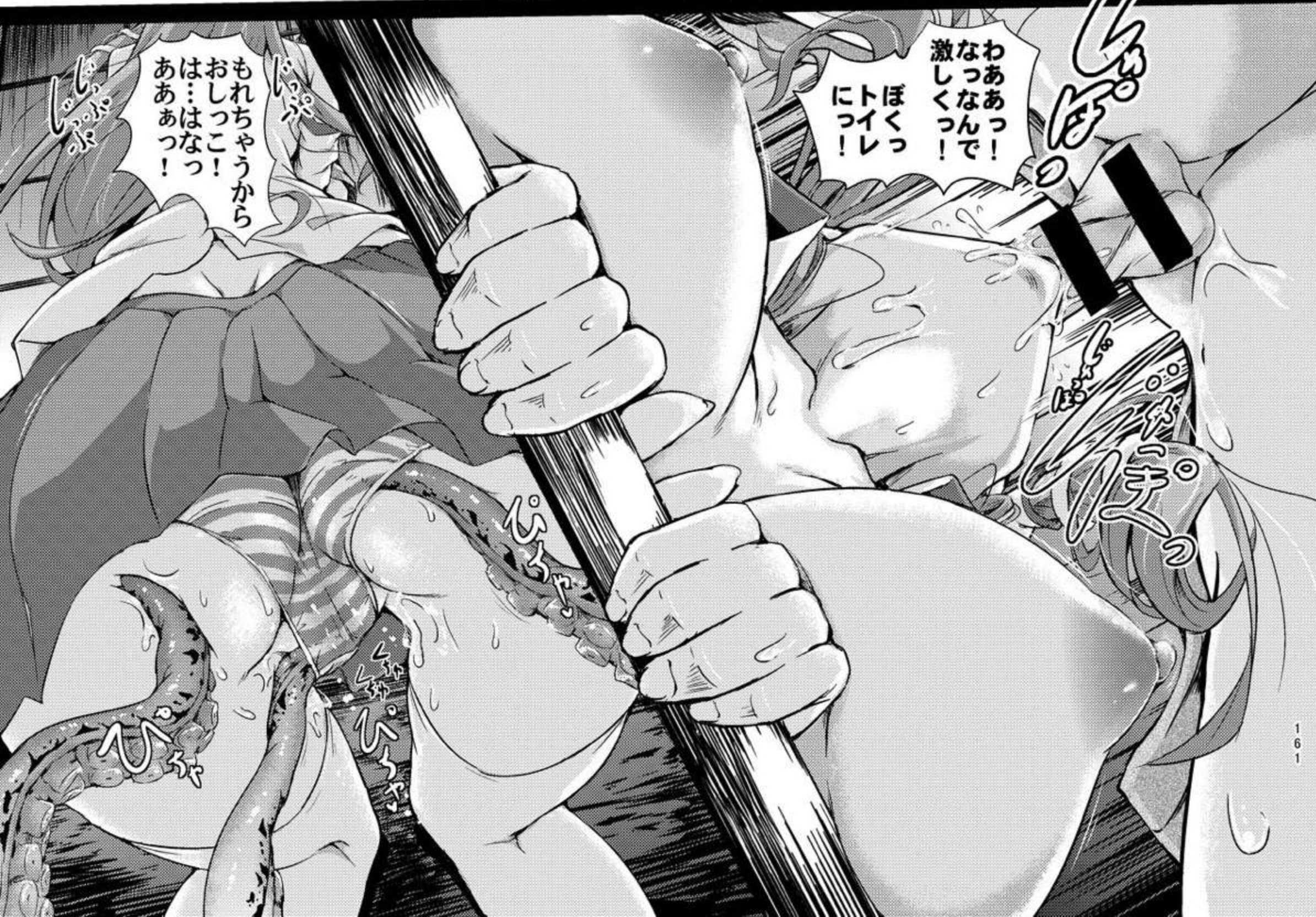


ぐっ



おねえさん...
僕おしっこしたく
なつてきた...

だから
一度...



おれちやうから
おしっこ!
は...はなつ
あああつ!

わああつで!
なつなつで!
激しくなつ!
ほくほく
にっ!
っ!
っ!

ああっ！

な：なんで！
我慢できない！
このおしっこ！

全部っ
ドクドクって
でちゃううう！

ムシ

びゅっ



女の人はこの
白のおしっこが
大好きなんですよ

君もすごく
気持ちよかった
でしょう？

うん：
白のおしっこ
出すの
すこい
気持ちよかった！

おねえさん！
ボクにもボクにも！

おお俺もっ
白のおしっこ
いっぱい出すから！





あああ
おねえさんの
手がっ!

ひいっ
ほんとに我慢
できない!

舌で
チンポがああ!

気持ちいい!
きもちいい!

チンポが
幸せすぎるっ!

白のおしっこ
出すの

ちよ...超
気持ちいい

な...何してるの
おねえさん?

チンポを
欲しがって
いるんですよ

女性はこの
おまんこにチンポを
挿れられるのが
一番好きなんです

はあ

はあ

そっ
そうなんだ!

ぐ
は
い
い
♡

すぐに
挿れるからね
おねえさん!

ああっ
入ってくっ!

おちんちん
おまんこに!



おっぱいも
すっごく
柔らかくて……

あーあーあー
あーあーあー
あーあーあー

わわ
わわ

おちんちんが
どんどん
なるっ！

おねえさんの
おまんこ
ぬるぬるで
キュツと締まって！

おちんちんが
抜けないよお！

ほく……もう
おねえさんで
いっぱい……！



思う存分
出しちゃって
いいですよ

おまんこの奥に
白いおしっこを
出せば出すほど
おねえさんも
気持ちよくな
るんです

そうなんだ！
ほくがなんぼつて
いっぱい出すよ！

いんっつでるっ！
いっぱい出るっ！



すごいよこれ！
お口で
しゃぶられるより
ずっと気持ちいい！

マジでか！

うんっ！
あ…やばっ！



この感じ
また出ちゃう！
白いおしっこ
おねえさんの
ナカに出しちゃう！



気持ち
よすぎて
おしっこ
止まらない
よお…

つ…次ボク！
ボクやりたい！

あつずりーぞ
オレが先だろ！

ああっ出てる
ドクドク
出てる…！



でるう！



おねえさんは
早い者勝ち
だよっ!

私の
パンツ...?

あつ
待てっ!

ひゃ
!?

すん
ごいっ

気持ちよくて
身体が勝手に
おまんこぼんぼん
しちゃう!

ん
ん



あつ
抜けちゃった!

お
っ

おねえさん
おまんこ
気持ちいい...

おちんちん
とろけそう...

すぐに
挿れなおす
からね!

おねえさん
すごくエッチな顔
してる…

ほんとに
気持ちいいんだね

たまに
おまんこの上の
丸いのを触って
あげるといいですよ

ああっ
おねえさん
その顔もいいっ！

ここ触るたびに
おまんこも
キュっとなって
ポクっもうっ！

我慢
できない！

おねえさんに
中出ししたい！

気持ち
いいイイ！

おねえさん
ほとんど裸で
寒いでしょ？

俺すぐに
あつたかいの
出すから！

おまんこに
白いおしっこ
いろいろつぱい

うおっ！

ああ
ちんぽ締まる
でるっ！

おねえさんに
オレの全部
あげるっ！

白いおしっこ
発射ああああ！





またイクっ！
いくっ
またイクっ！

あ……ああ
またお姉さんの
中に出しちゃった

お……俺も
またっ！



僕もっ！



やれやれ
最近の子供は
こんなに元氣
なんですね



幼い子供に好き勝手
チンポを挿れられ
犯され続ける巫女

これはこれで
見世物に
なりますね

お……お姉さん
またっ！

女の……ん
こ……ん
キ……ん

おねーさん
キ……ん
よろ……ん

幻想禽獸園 3



ここは
己の欲望を
満たしたい男どもが
集う場所

男たちはここで
大金を投じて
ある催しを
見ている

それは
触手に犯される
年端もいかない
少女たち

心も身体も
凌辱された
その姿は

男たちの
嗜虐心を煽り
無類の快楽へと
繋がった

そしてその快楽は
少女たちを白濁に
染め上げる

許しを請う少女
怒りを表す少女

少女らの
個性は全て快楽の
スパイスとなった

そんな欲望に満ちた
男たちのために
今宵は特別な
催しが開かれる

えー本日お集まり
頂いた皆様は
この場所ので何度も
楽しんでくださっ
方たちです

そんな皆様方の
日頃のご愛顧に感謝して
今宵は特別な催しを
させていただきます





それになんか近づくで
見られるなんて
たまらんぞ



へへ二人一緒は
豪華だな

ほんといいねえ
かわいすい
かいいも



おつた俺に
なんだの
見ほしのか
へつ



ほらほら
次は俺に
尻向けてくれよ

腰を振って
みんなに見せて
くれないのか
優しいなあ

巫女さん
俺にも
見せてくれよ



どうしたの？
さっきみたいに
腰振ってよ

マジかよ
それは
見逃せねえな

おいおいに
しとけよ
赤い方の
巫女さん
泣きそうだし

ああ
やばい
泣きそうな顔
たまらない

すぐに
慰めてやる
からな

おいおい
おめーら



こっちの
巫女さんが
退屈してるが
じゃねえか

んっ
んっ
んっ

んっ
んっ
んっ



ごめんねえ
ちゃんとの
パンツも
見るからね

おお
肉厚で
いい尻だ

しましまの
パンツも
似合ってます

……おやあ？
もうパンツに
染みがありますよ



見られてて
感じてるんだろ？

隣で辱め
られてるのを見て
興奮してたんじゃ
ないか？

自分がやられてるとこ
想像して
濡らしたのかい？
変態さんだねえ！

やっぱ
エロイ身体だと
心もエロく
なるんだねえ

そういえば
こそそ俺の
チンポ見てた
気がするぞ

もしかして
身体でお賽銭
もらったり
してたんじゃないの？

僕も誘ってよお
お金もザーメンも
いっぱい出して
あげるからさあ



一発目は
乳首にかけて
ピンク色を真っ白に
してあげようかな

こいつ
淫乱だから泣いて
喜ぶぜきつと



気持ち良すぎて
全然聞こえて
ないっほいぜ

本当に
淫乱な女
なんだなあ♡



おっぱい
大きいのに
感度よくて

すっげえ
エロい





あーもう
パンツの中
に
お注ぎ
か
な

おいおい
まだ
お
始
ま
っ
た
え
か
ば
つ
か
じ
ゃ
ね
え
か



それ
に
見
て
み
ろ
よ

ぶ
つ
と
い
の
が
出
て
き
た
ぞ



ご開帳

マンコ
超目の前♡



おおっ
マンコ
綺麗だなあ

これは
注ぎ込みが
あるな

すげー
びしょびしょ



待たせたら
可哀想だから
早く挿れてやれって

物欲しそうに
穴がひくひく
してるぜ？



二人とも
めっちゃ
よがってる

ハマられるのが
好きなんだなあ

ぐぐぐ

おお
入ってる
入ってる！
マンコに
触手が
入ってる！



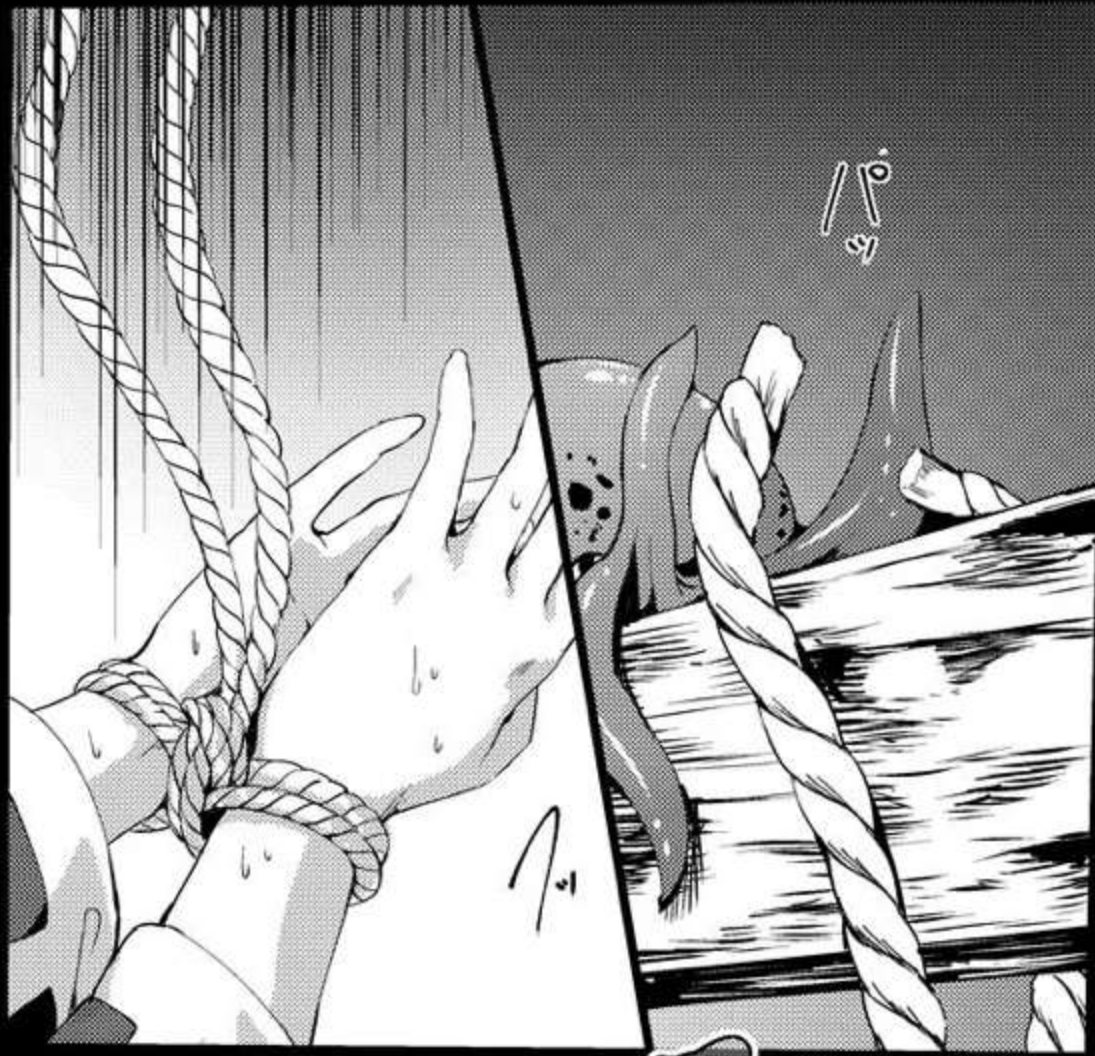
やっぱ
間近で見ると
迫力が違うな

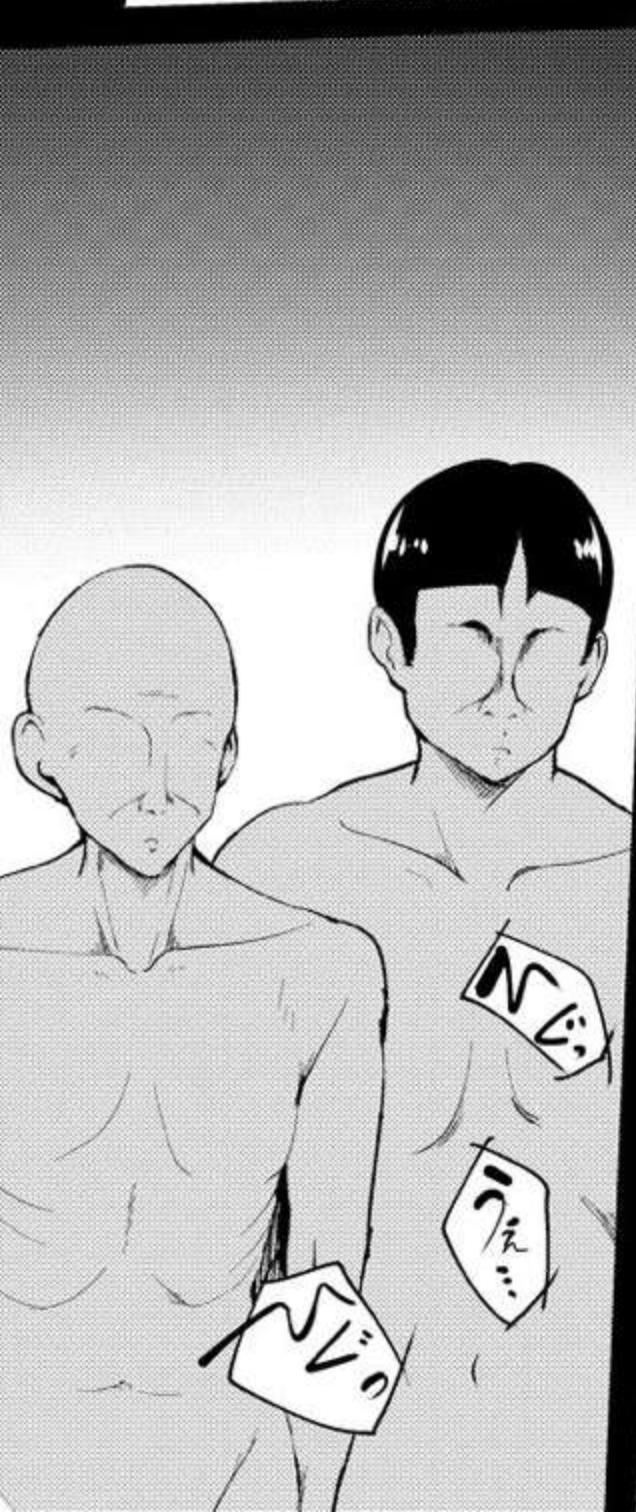
だよな
通い
良かった
ため



それも

ギギ







ぶつかけるぞお!

ああつ出るつ

おっばいも犯せ!

おらっマンコにもつと突っ込め!

触手でしほじゅほ



ほらっお前の大好きなザーメンだ!

たんと味わえ!





飲ませるの
めつちや
気持ちいい

ああ良い
最高

おいしいですな
オマンコにちうか
しましよ



そうそう
そんな感じ



だけどな

もう少し口を
大きくあけないと
こぼれるなあ



おとなしく
なりましたね

ザイメン
飲んだら順応
するなんて
淫乱巫女は
流石だな

すごい
溢れてる
下の口でも
たくさん
飲みましたねえ

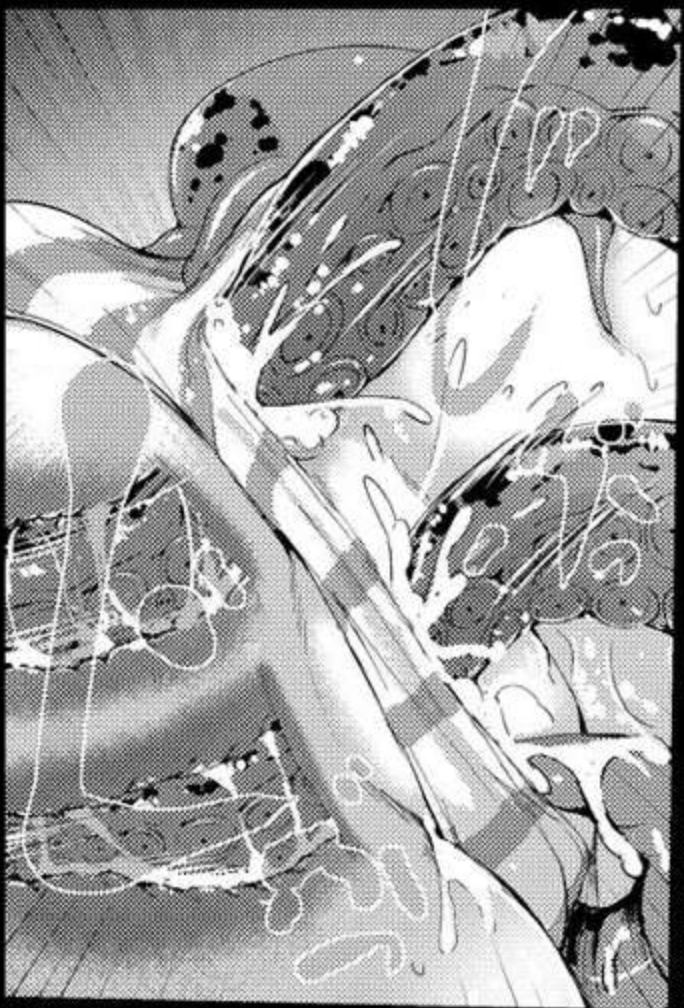
じゃあ次は
四つん這いに

尻穴に
たつぷり
注ごうぜり

潤滑油だ
潤滑油

広げやすい
ように滑りを
良くうせて

尻穴に
挿れられてるのに
感じてるのかあ
もしかして
アナルでも
お賽銭稼いでた？



おっ
そっちにも
挿れるか？



ああ
尻にあ
わけるのも
良い

ほれ
潤滑油
追加だ



きたっ
同時挿し！

この感じ
挿れたら
なれて？



……って
うわあ……

さて
次はこっちで
抜こうかな



ひどいっは

ザイメン好き
なんだろ？
違うならちゃんと言
うもんなあ
へっへっへ

俺のザイメン
いい香りだぞ

ああ精子
止まらん♡

そっちこそなんで
女を気持ちよく
させてんだよ

女なんて
無理やり犯して
ナンボだろ

俺のザイメン
ポテイソープも
最高だぜ

こっちの子は
すげえ淫乱でさ
ただ犯すより
いろいろ
できそうなんだよ

やべえ
もう6発目だ
ザイメン巫女に
めっちゃ
絞られるわあ

俺はこれで
5発目だわ

マンコから
ザイメン
溢れすぎ♡

いい感じに
尻穴も
ほぐれて
きたし…

二人まとめて
ぶっかけるかて

おお
いいねえ

ザーメンで
漬物にして
やろうぜ

よし
淫乱巫女の
縄をほめてやれ

こいつ自分から
ザーメン巫女に
身体こすり
つけてるぞり

言ったらろ
なんつだ淫乱
友人がてるを見て
犯されるからな
感じるからな

まじか
めっちゃ
勃起してきた



おお
ちようど
いい高さだ

これなら
おもいつきり
ザーメン注げるぞ

準備万端
だな

よし！
思いっきり
穴ほじって
広げろ！

二目の前で
ケツとマンコ
犯されて
たまらんて

もう限界だ！
全部の穴に
注ぐぞお！

やべっ少し
でちまった！



ハハハハハ

ハハハハハ

えー皆様
もう少しで
お時間となります

…と
いつもなら
お伝えする
ところですが

今宵は特別な
催しですので
今回に限り…

寝きるまで
出し放題と
させていただきます

今度とも
ご愛顧のほど
よろしくお願
い申し上げます

幻想禽獸園
4



「…あなた、人間のふりしてるけど違うわね！
何が目的!?
何で私を捕らえたの！正体を見せなさい!!」

「いっぺんに質問しないで下さいよ、まあいいですが。」

「そんな大それたことではありません、
私はただ、商売をしているだけです。
あなたを捕まえたのは、あなたが私のことを
こそこそ嗅ぎ回っていたからです。
それで最後の質問ですが……」

「見られるのは、あなたですよ」



そんな皆様
本日は今までにな
シヨールをご覧にな
頂きます

いつもお忙しい中
お越しいただき
ありがとうございます



なんと!

いつもであれば
ある程度
調教済みの娘を
お出しですが
いるのですが

今回は
調教の
一部始終を！

全て！

余すところ
なく！

お見せさせて
いただきます！

調教初体験
ということだ

いつもより
淡白なショーに
なってしまうかも
しれませんが

ただ

その分
いつもより
更に生々しい

生娘の
表情を

楽しんで
いただければ
幸いです



あんなに
脚出しちやて



けど
なかなかそそる
格好だよなあ



みねえ
格好だな

俺前にどっかで
みたことあるわ
どこだっけか？



これは
シコは
はっはっは
ますなあ



ではそろそろ
始めましょうか





白い三角形を
頑張つて
隠さない♡

おっ
脚開い
ちやう？

いいねえ



御開帳
〜

あー
縄で
届かない
な

白い下着が
丸見えだね♡



おお〜



おっ
脚開い
ちやう？



そうやって
馴染ませて
いっただら



初めての娘には
優しく少しづつ
触れていきます



一気に服を
脱がします



ガラ
ガラ

羞恥心を
切らさない
ように





そうやって
恥ずかしさを
植え付けて
いくのです

ほうほう
さすが
ですなあ



言われてみれば
一つ一つの
動きのいやらしさが
素晴らしい

洗練を
感じますねえ



おおっ
乳首!

たわわな乳房に
綺麗な乳首
たまらん!

そいや
綺麗にして
ピンク色
だ
あ♡

顔真つ赤に
可愛らしい
へっへっへ♡

そろそろ
おまんこも
見てえな♡

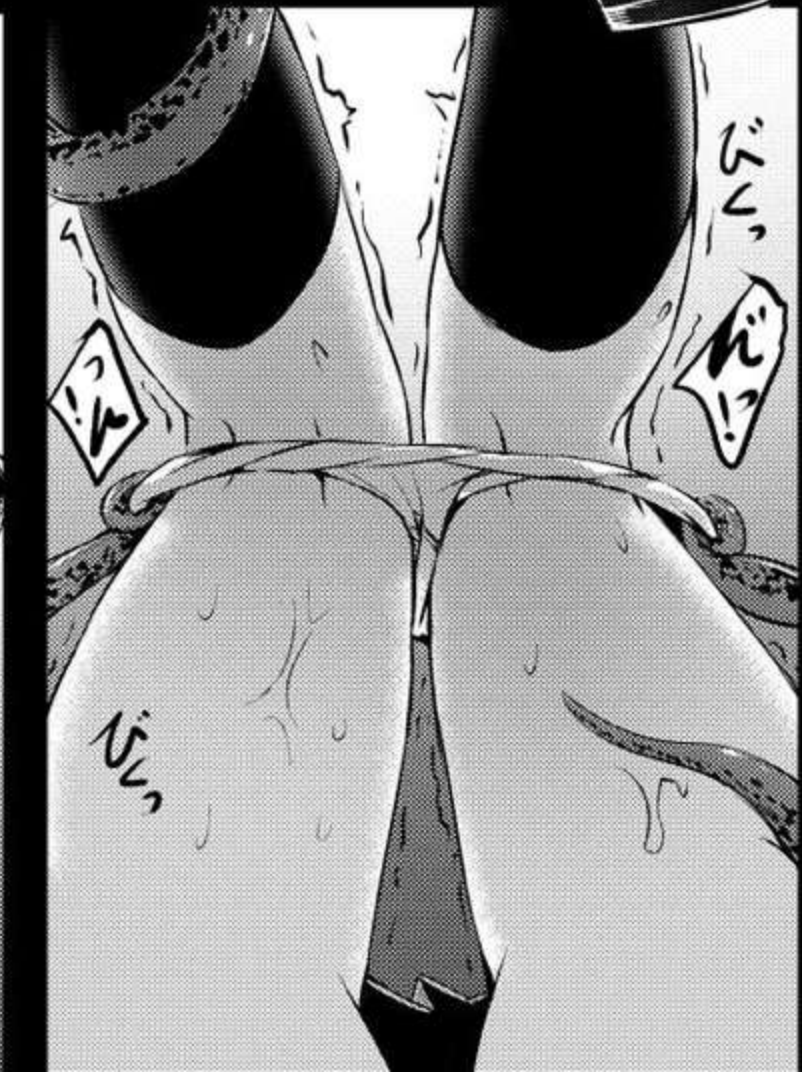
濡れてきたか？
でパンツに染みが
できてるぞ♡



脱脱い が が い せ せ っ!



おお……♡



くっ、くっ、くっ



おまんこも
ピンク色で
綺麗ですな

やっぱり
ヌレヌレじゃ
ねえか♡

見られながらで
興奮したんだね♡



そろそろ
本番に移りたいと
思います

待ってました!



へへ...もう
我慢できねえ



ふっ



ほらよく見てよ
俺のチンコ
立派だろ♡



おっ
ウブな反応

俺達のチンコ見て
興奮しちやっただ？



喘いでる
喘いでる

感じまくって
るんだらうなあ♡

でもまだまだ
満足できてない
顔してるなあ

おつ
イッたな

また
イッたな♡

よし
もつともつと
イかせてやれ♡

こいつ
自分から
尻突き出して
るぞ！

そんな
俺のザメン
ほしいのか？

ほんと淫乱
兔だなあ♡

ぬっ
かっ

どっ
か

どっ
か

しゃ
ぶっ

しゃ
ぶっ

ケツとマンコに
ハメながら
おねだりとか
エツチだねえ♡

ほらほら
もつとエロく
おねだりしないと
出してやらないぞ



あゝ
めちやくちや
出る♡



また金が
足りなくな
るな

けど
もう一回だ
へへへ

いや
新しい娘は
いいですなあ





100円
異種姦
早苗さん



いひっ…
…痛い…!

ピタッ

グッ

グッ

グッ

グッ



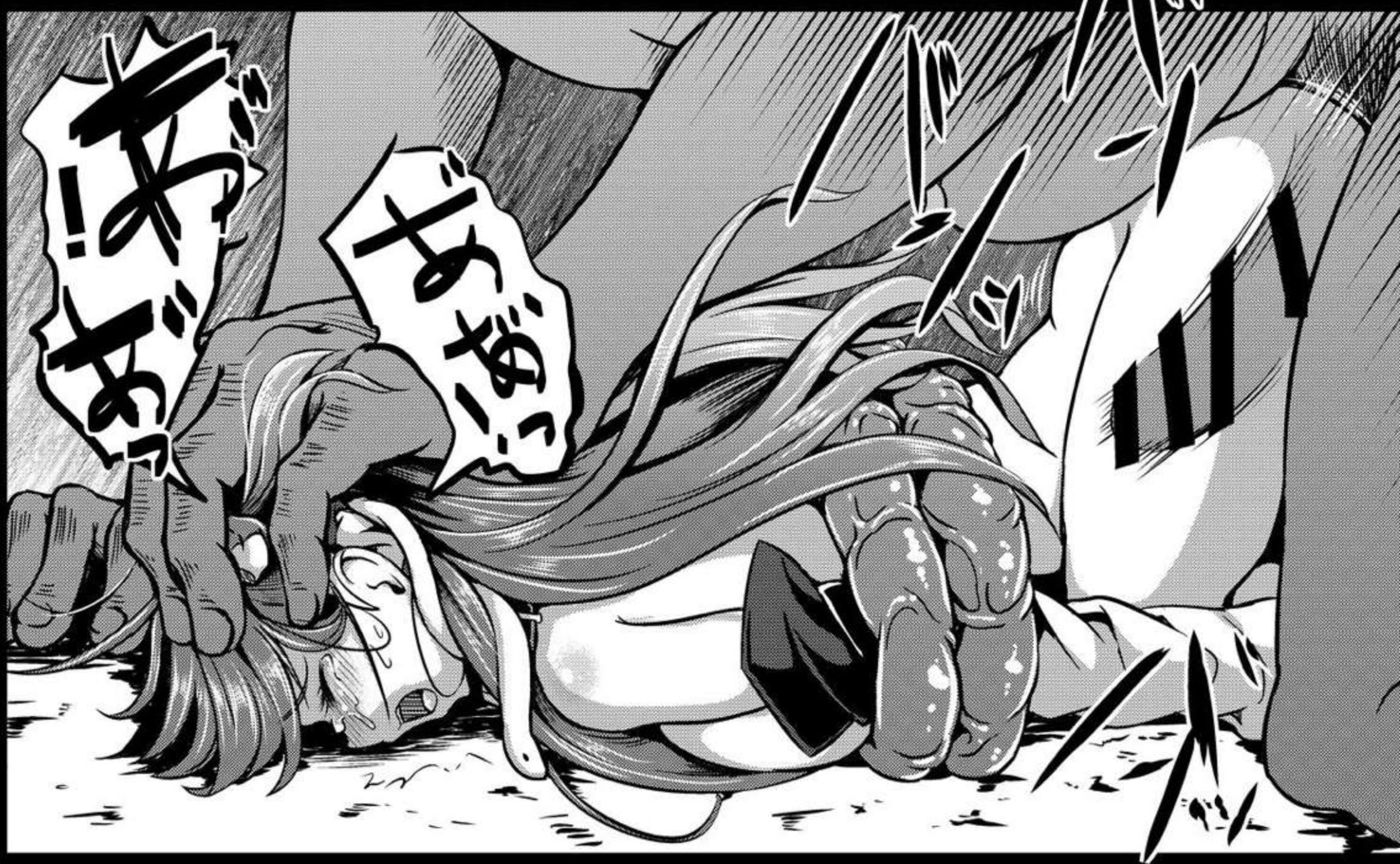
あ
あ
あ

グッ

グッ

グッ









ゴゴゴ

ゴゴゴ

ゴゴゴ

ゴゴ...

ゴ...

ガタ

ガタ

ガタ

ゴゴ





きゅんきゅん...

雨...?
私寝ちゃってた?
洗濯物取り込ま
ないと...

でも
なんだか
身体がおかしい
ような...

100円
早苗さん2

なに…
なにこれっ!!

何の妖怪?
寝てる間に
こんな仕業?

服の下に
まで…!!



しぬるぬるしたのが...



乳首で動いてる!



乳首ばんばん...
きっと眠ってたときから身体中いじられてたんだ



おーい早苗ー！
どうかしたのー？

諏訪子様！？



そうだと
何考えて
るんだ私！

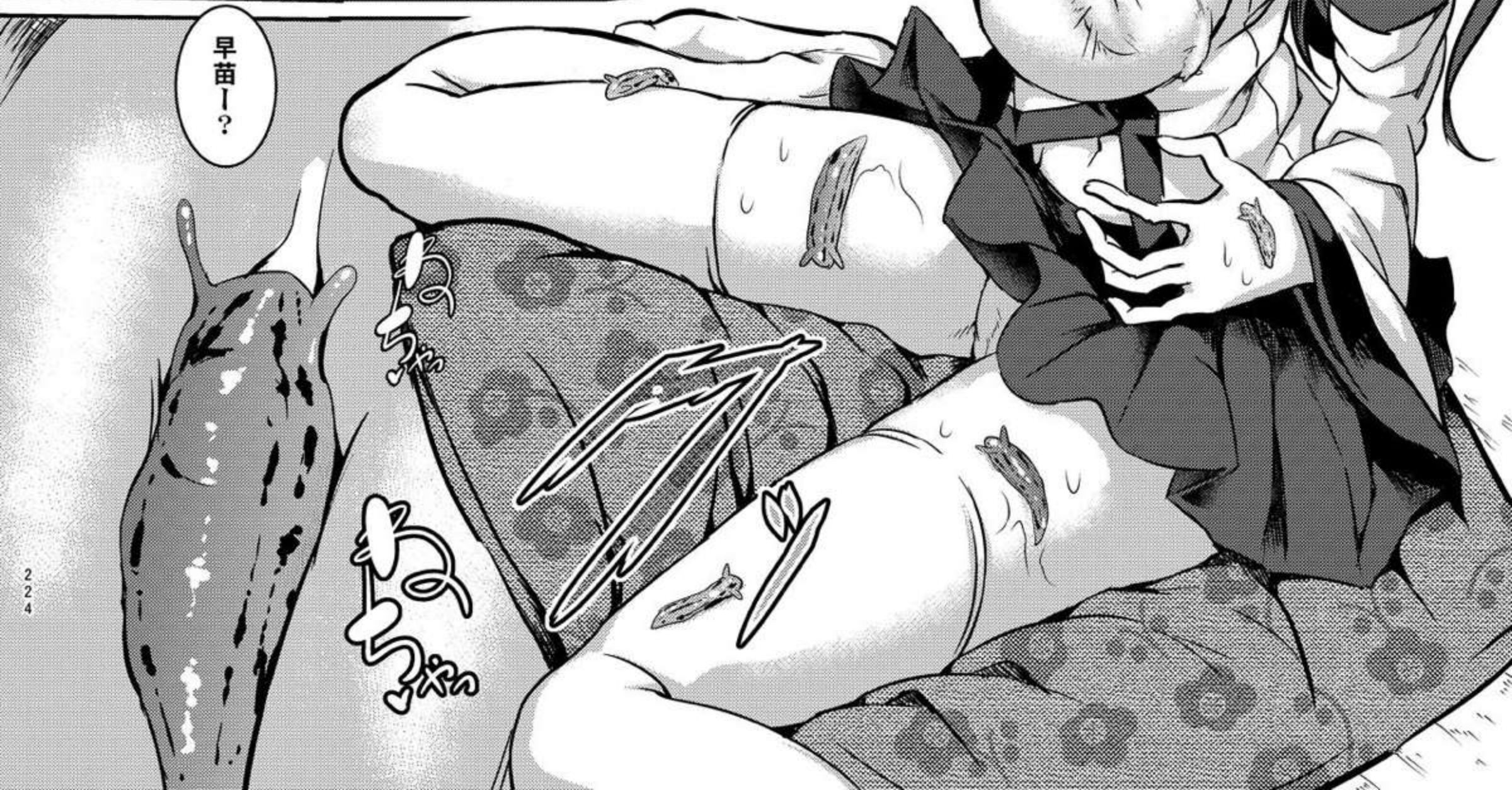
こんな
くらいで……！



な……
なんでもない
ですよ……
諏訪子さん……



パンツの中……
だめっ！



早苗ー？

でも我慢して取らないと
こんなはしたない姿
見せられない……!

こうなったら
一気にと
取ってやる!

せいの

じじ

…ダメ!
さっきより
強く咬てる!

これじゃ
取れても
その瞬間に……!



始 幻 想







いい女
発見

見ねえ
格好だな

こっちに
迷い込んだ
人間ほいしだ
やり捨てて
いいだろ

こいつ
どうする？

すずぶ
すずぶ
すずぶ



あゝ
気持ち
良かった

処女とか
久しぶりだぜ

それが
幻想郷だ







思いっきり
鍛えてもらえ



こいつらは女が大好きでな

お前のことをしつかり鍛えてくれるぜ

何嫌って...!

アッ



アッ

アッ



アッ

アッ





おお気持ちよさそうだなあ

あつ

んあつ

やあつ

ごぼ

こいつら
イイところ
突きまくる
だろ？

何でこんな
こと...

おれ

まっ

おれ

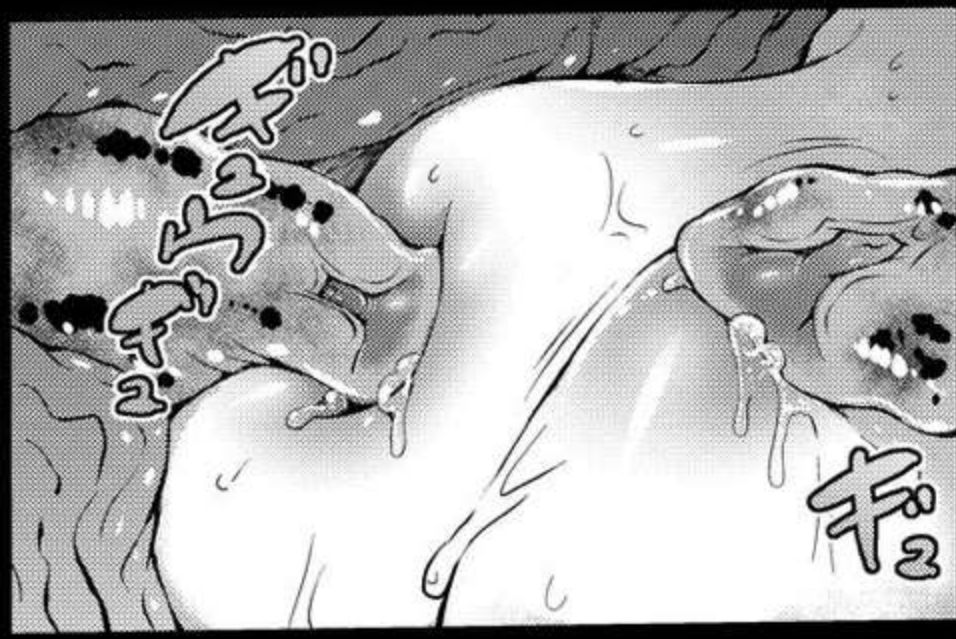
こんなことのために
来たんじゃない...!

何で...





もう気持ち
良すぎて抵抗も
できなつか
へっへっか?



キ



ナガッ
ナガッ
ナガッ
ナガッ



言い忘れてたけど
こいつら興奮すると
体液出すんだよ

白く濁って
どろっと
わたさあ
わかるだろ?
もしかしたら
孕んじゃう
かもなあ



おっ
膨らんで
きだんで

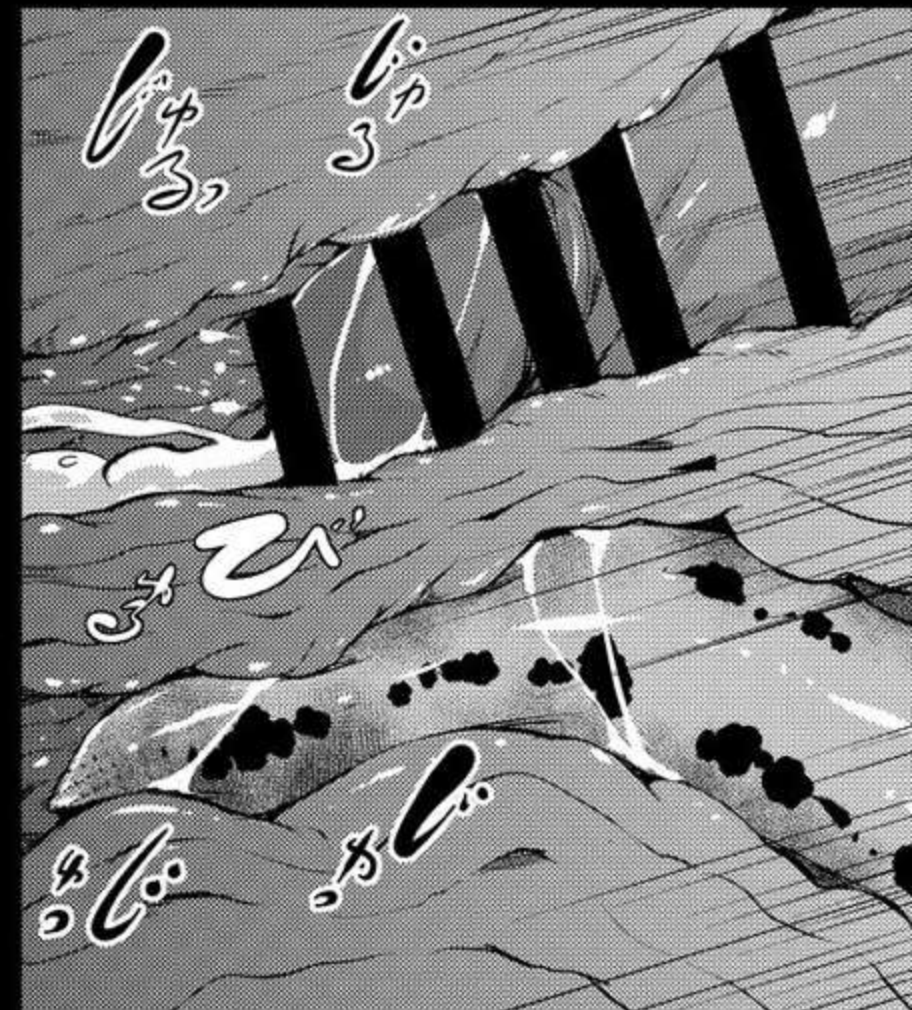
出るぞ
出るぞ
中出しだ!



よしよし
今日はよく
逃げたか
じゃねえか



ご褒美として
尻穴に
挿れてやるよ



始
幻
想

繼

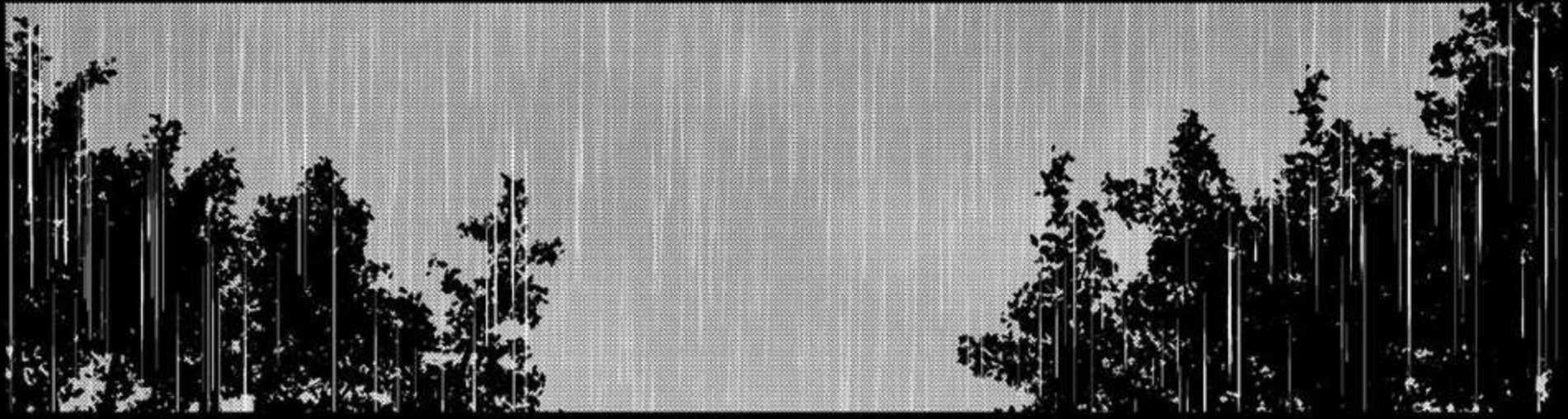


いつもと変わらぬ音、
いつもと変わらぬ風景、
いつもと変わらぬ賽銭箱、

自分から何かするということとは、あんまりない。

そんな日常を送っていれば
大抵の人は退屈になるのだろう、
けれども私は、退屈とは縁遠い。

なぜなら、
異変はいつだって向こうからやってきて、
私の退屈を、奪い去っていくのだから。



やっぱり

こんなところに
廃屋なんて
なかった



あからさまに
怪しい場所が
あったというわけ



ここ数日
ずっと雨が
降り続けていた

それで
気になって
外に出てみれば





じゃ
さつさと
退治して

お茶に
しましよ



床が…
ほんと
いわね

これくら
いたこと
ないけど



—ッ!?

…まさか!

本命は上だと
思わせて—



下!!



身体に力が
入らない!!



なに...これ...



このモヤモヤは...?



……ッ!?

下から
這い上がって
きてる……!

飛ぶことも
立つことでも
ままならない
のに……!

ちよ:
なに!?

やめっ!!





身体の
感覚が…

アッ



それに
モヤのせい
なのか

アッ



敏感に
なってる…!!

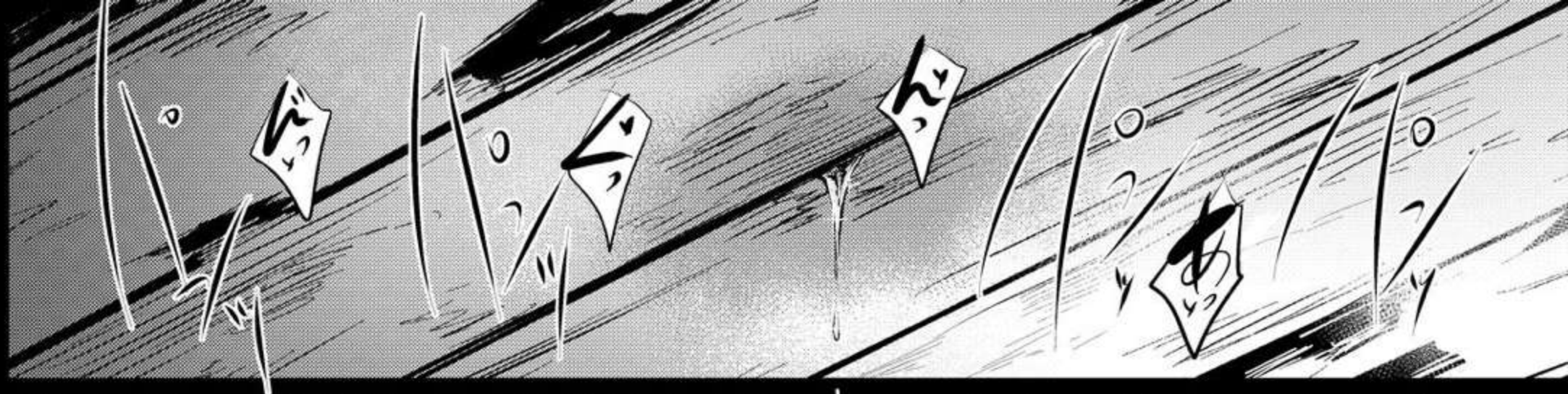
アッ

アッ

アッ

アッ





よあ…
離れていく…？
抵抗できない…？
思われた…？

なら…
好都合…！

身体感覚が
戻ってきてる
あとすこし経てば…！

え...嘘!?!
そこは...!!

もし
ここで反応
したら...!!

一番敏感
だったって
バレたら...!!

そんなの...あと
少しなの...!!

もう...!!



だめだめ
ええええ!!

正気
保てないイッ!
まだ敏感なのツツ!!



直接飲むと

全然ちがう
うらうらうら!!!

口の中で何か
出してるっ……!

この臭い
モヤと同じヤツ?
直接飲まされてるっ!!



身体動かない！
感覚が全部！
気持ちいいに
なってるうう！！

触られるだけで
うつつとイッちゃうう



イクの
止まらないイイイ！！



止まらない……！
止まらない！！



びしょ濡れ

びしょ濡れ



おもしろい

おもしろい

おもしろい

おもしろい

おもしろい

おもしろい

おもしろい

おもしろい

おもしろい

おもしろい



最新作 触手天生



始幻想 累



透触姦



罨触姦

このほかにも
触手あります

幻想奇獣空間 総集編

発行日：2020年8月22日
サークル名：和田マウンテン
執筆者：「タカシ」
連絡先：ltakashil@yahoo.co.jp
印刷：緑陽社
pixivID 2040366
TwitterID ltakashil

ピリオド
快樂天に掲載された
ダーク系オムニリーの
商業初単行本です
触手ではない





和田マウンテン

